

中ザワヒデキ

現代美術史日本篇

2016年9月3日（土）14:00-15:30

岐阜県現代陶芸美術館

こんにちは。美術家の中ザワヒデキです。本日は大勢様のお越しありがとうございます。最初にお断りしておきますが、本日の講演は撮影自由です。録画、録音、配信、実況など自由にしていただいてもかまいません。TwitterやFacebookへの投稿やustreamでの配信、後日のYouTubeアップなどなど歓迎します。ハッシュタグは

#中ザワヒデキ

現代美術史日本篇

2016年9月3日（土） 14:00-15:30

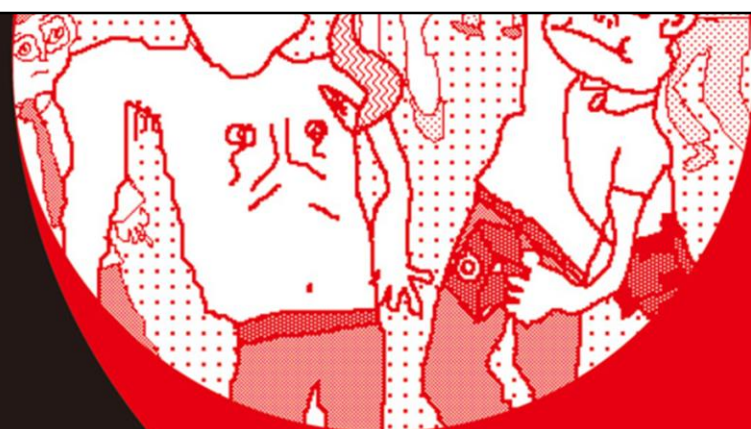
岐阜県現代陶芸美術館

ハッシュタグ中ザワヒデキ をお願いします。中だけ漢字、ザワヒデキが片仮名です。
今日はパウボを作ってきたのでお見せします。

現代美術史口
1945-2014
中ザワヒデキ



日本篇



ART HISTORY: JAPAN
1945-2014

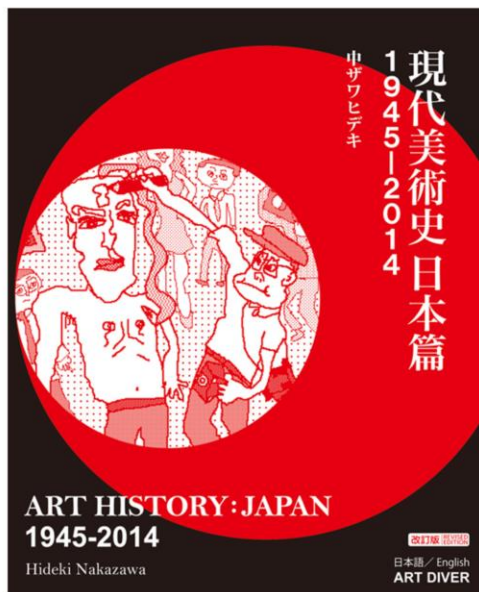
改訂版 | REVISED

10-10 2014

EXHIBITION

Hideki Nakazawa

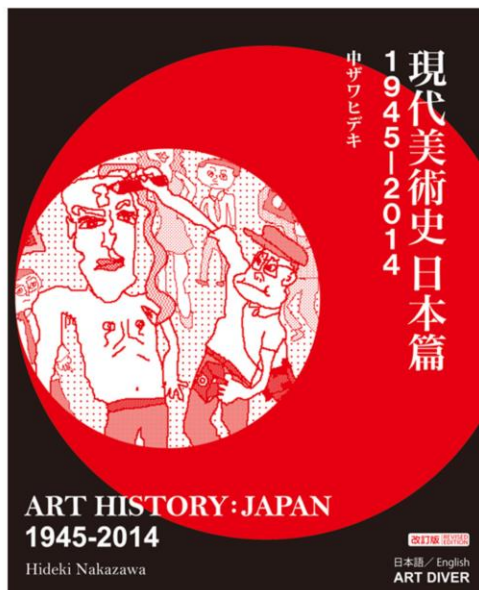
日本語／English
ART DIVER



中ザワヒデキ著
現代美術史日本篇
改訂版

アートダイバー
2014年11月21日発行

パワポの「画面切り替え機能」というものを使ってみたわけですが、お知らせがあります。いま映しているのは私の著書『現代美術史日本篇』の改訂版で、(実際に手に持って)実物はこれなんですけれども、これはアートダイバーという出版社から一昨年の2014年11月21日に発行となったものです。



中ザワヒデキ著
現代美術史日本篇
改訂版

アートダイバー
2014年11月21日発行

本日2016年9月3日
おかげさまで
第4刷が発行されました

で、本日2016年9月3日、おかげさまで第4刷となりました。2年ほどで4刷までいったので、悪くないペースかなと思います。読者の皆様ありがとうございます。というかんじなんですが、誠に遺憾ながら、ここのミュージアムショップにいま置いていただいているのは第3刷です。1週間前から置いていただいているので、まあ当然ですね。あと僕がいま手に持っているものも、3刷です。実は僕もまだ4刷は見ませんが、奥付以外何も変わっていません。とはいえ、せっかくですので、本日ここのミュージアムショップでお買い求めされた方とか、あるいは以前購入して今日お持ちになった方がもしいらっしゃいましたら、講演会終了後、僕を捕まえてくださればサインとともに手書きで、今日の日付と4刷という文字を書いてさしあげますので、是非私をキャッチしてださればと思います。以上、余談でした。

講演会「現代美術史日本篇」開催のお知らせ

講演会

「現代美術史日本篇」

中ザワヒデキ氏(美術家)

9月3日(土) 14:00-15:30

セラミックパークMNO イベントホール

聴講無料

要事前予約 ※7月16日(土)より申込受付開始

現代美術史は、「前衛」→「反芸術」→「多様性」のサイクルを約30年周期で繰り返しています。「歴史は繰り返す」からさらに進めて「歴史は循環している」と考えるわけです。「前衛」は新たな創作を肯定する表現主義的動向。「反芸術」は創作自体を否定するタダやシミュレーションイズム等の運動。そして「多様性」は時代次元的なイズムが後進し多様なイズムが乱立する、あるいはイズムなき快樂主義や技巧主義が跋扈する長い時代です。2016年の日本の美術は、循環史観上のどこに位置づけられるでしょうか。(中ザワヒデキ)



中ザワヒデキ(なかざわ ひでき)

日本人男性美術家。1963年、新潟県生まれ。千葉大学医学部卒。1983-1988年：アクリル画。1990-1996年：パカCG。1997-2003年：方法絵画。2004年以降：本絵画。新・方法。他。

宣言「方法主義宣言」「新・方法主義宣言」。特許「三次元グラフィックス編集装置」「造形装置および方法」。著書『近代美術史テキスト』『西洋画人列伝』『現代美術史日本1945-2014』。CD『中ザワヒデキ音楽作品集』。

こちらは岐阜県現代陶芸美術館のサイトにある本日のイベントのご案内ページです。これをご覧になって今日いらしてくださった方も多いかもしれませんね。で、お気づきのように、「現代美術史日本篇」という先ほどの書名を、そのまま今日の講演会タイトルにしております。ですが今日は、この本に書かれていないこと、この本が書かれた2014年以降のこともお話しできればと思います。あとこのサイトには私の略歴も載っていますが、これも、もし今書くとしたら、付け加えたいことがあります。

セラミックパークMINO イベントホール

聴講無料

要事前予約 ＊7月16日(土)より申込受付開始!!

現代美術史は、「前衛」→「反芸術」→「多様性」のサイクルを約30年周期で繰り返しています。「歴史は繰り返す」からさらに進めて「歴史は循環している」と考えるわけです。「前衛」は新たな創作を肯定する表現主義的動向、「反芸術」は創作自体を否定するダダやシュルレアニズム等の運動、そして「多様性」は時代支配的なイズムが後退し多様なイズムが乱立する、あるいはイズムなき快楽主義や技巧主義が跋扈する長い時代です。2016年の日本の美術は、循環史観上のどこに位置づけられるでしょうか。(中ザワヒデキ)



中ザワヒデキ(なかざわひでき)

日本人男性美術家。1963年、新潟県生まれ。千葉大学医学部卒。1983-1989年：アクリル画。1990-1996年：パカCG。1997-2003年：方法絵画。2004年以降：本格絵画、新・方法、他。

宣言「方法主義宣言」「新・方法主義宣言」。特許「三次元グラフィックス編集装置」「造形装置および方法」。著書『近代美術史テキスト』『西洋画人列伝』『現代美術史日本1945-2014』。CD『中ザワヒデキ音楽作品集』。

先にこの略歴について、自己紹介も兼ねて読み上げます。中ザワヒデキ。日本人男性美術家。1963年、新潟県生まれ。千葉大学医学部卒。
1983-1989年：アクリル画。



以降はちょっと冗長になりますが、美術家としての自分の作品紹介も兼ねつつ自己紹介を続けます。



今映しているのは1984年、セゾン文化華やかなりしころですが、アクリル絵具などでこうした感覚的、かつ、ある種ヘタウマ的な作品を制作して、パルコ主催の日本グラフィック展などで発表していました。

セラミックパークMINO イベントホール

聴講無料

要事前予約 ※7月16日(土)より申込受付開始!!

現代美術史は、「前衛」→「反芸術」→「多様性」のサイクルを約30年周期で繰り返しています。「歴史は繰り返す」からさらに進めて「歴史は循環している」と考えるわけです。「前衛」は新たな創作を肯定する表現主義的動向、「反芸術」は創作自体を否定するダダやシュルレアリスム等の運動、そして「多様性」は時代支配的なイズムが後退し多様なイズムが乱立する、あるいはイズムなき快楽主義や技巧主義が跋扈する長い時代です。2016年の日本の美術は、循環史観上のどこに位置づけられるでしょうか。(中ザワヒデキ)



中ザワヒデキ(なかざわひでき)

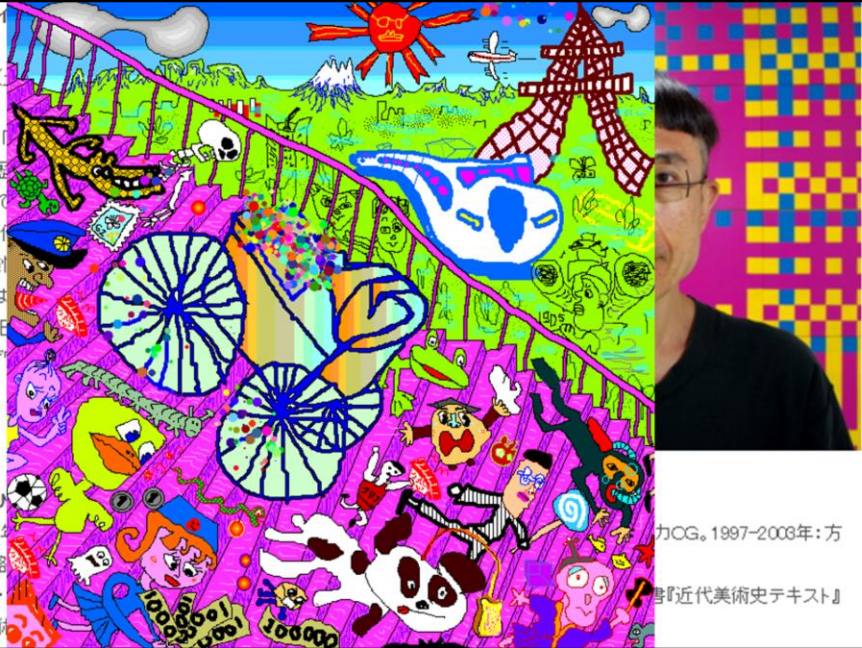
日本人男性美術家。1963年、新潟県生まれ。千葉大学医学部卒。1983-1989年：アクリル画。1990-1996年：バカCG。1997-2003年：方法絵画。2004年以降：本格絵画、新・方法、他。

宣言「方法主義宣言」「新・方法主義宣言」。特許「三次元グラフィックス編集装置」「造形装置および方法」。著書『近代美術史テキスト』『西洋画人列伝』『現代美術史日本1945-2014』。CD『中ザワヒデキ音楽作品集』。

1990-1996年：バカCG。

中ザワヒデキ(なかざわひ
日本人男性美術家。1963年
法絵画。2004年以降:本格
宣言「方法主義宣言」「新・
『西洋画人列伝』『現代美術

力CG。1997-2003年：方
書『近代美術史テキスト』





今映しているのは1990年、ベルリンの壁が壊れ昭和から平成になったのが1989年ですからその翌年ですね。アップルのマッキントッシュIIcxという機種が100万円を切ったというときに購入して、マウスで描いたコンピューター・グラフィックスです。8ビット256色のビットマップCGです。



拡大するとギザギザのジャギーが出て、これがおもしろくて、「バカCG」と当時呼ばれておりました。



中ザワヒデキ(なかざわひ
日本人男性美術家。1963年
法絵画。2004年以降:本格
宣言「方法主義宣言」「新・
『西洋画人列伝』現代美術



力CG。1997-2003年：方
書『近代美術史テキスト』



セラミックパークMINO イベントホール

聴講無料

要事前予約 ※7月16日(土)より申込受付開始!!

現代美術史は、「前衛」→「反芸術」→「多様性」のサイクルを約30年周期で繰り返しています。「歴史は繰り返す」からさらに進めて「歴史は循環している」と考えるわけです。「前衛」は新たな創作を肯定する表現主義的動向、「反芸術」は創作自体を否定するダダやシュルレアリスム等の運動、そして「多様性」は時代支配的なイズムが後退し多様なイズムが乱立する、あるいはイズムなき快樂主義や技巧主義が跋扈する長い時代です。2016年の日本の美術は、循環史観上のどこに位置づけられるでしょうか。(中ザワヒデキ)



中ザワヒデキ(なかざわひでき)

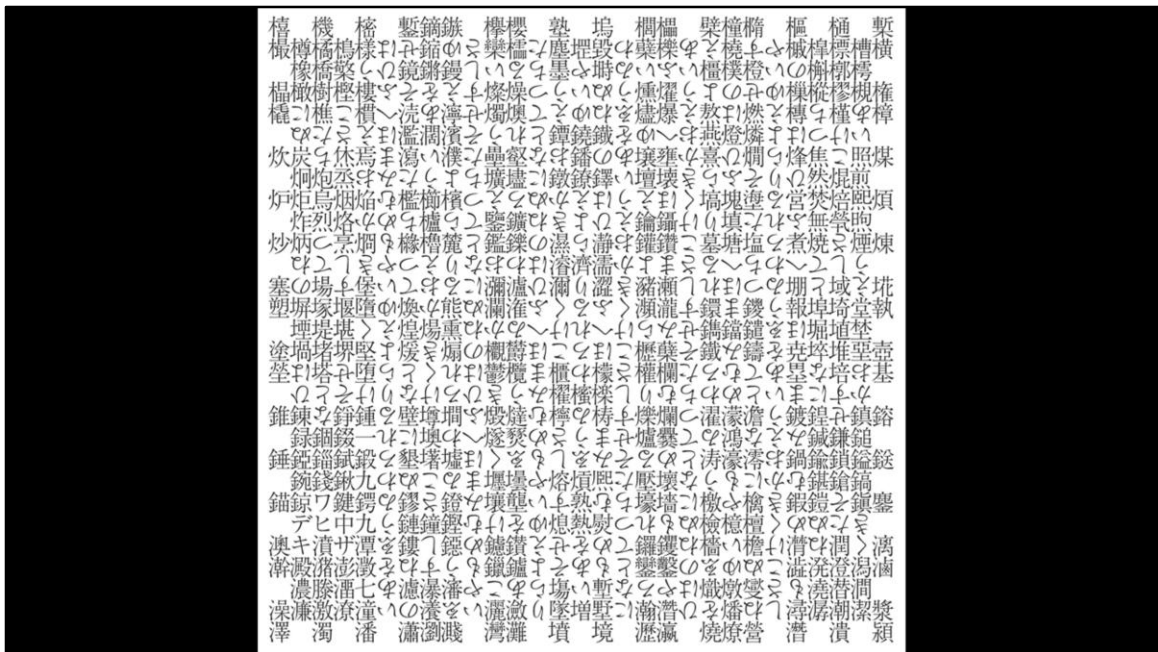
日本人男性美術家。1963年、新潟県生まれ。千葉大学医学部卒。1983-1989年：アクリル画。1990-1996年：パカCG。1997-2003年：方法絵画。2004年以降：本格絵画、新・方法、他。

宣言「方法主義宣言」「新・方法主義宣言」。特許「三次元グラフィックス編集装置」「造形装置および方法」。著書『近代美術史テキスト』『西洋画人列伝』『現代美術史日本1945-2014』。CD『中ザワヒデキ音楽作品集』。

1997-2003年：方法絵画。

『近代美術史テキスト』

19



いま映しているのは1997年、阪神大震災やオウム真理教事件が1995年ですからその二年後ですね。その年に制作した『二九字二九行の文字座標型絵画第一番』という作品です。これはJISコード表から一定の方法で文字を取り出し、文字を画素として配置しています。



これは1999年の『三五目三五路の盤上布石絵画第一番』という作品です。こちらは碁石を画素として配置しています。キャンバスに絵具という形式ではなく、画素を配置するという方法による絵画です。

セラミックパークMINO イベント

聴講無料

要事前予約 ※7月16日(土)

現代美術史は、「前衛」→「反前衛」のサイクルで繰り返しています。「歴史を破壊している」と考えるわけではなく、歴史的動向、「反芸術」は創作の自由、表現の自由等の運動。そして「多様性」が乱立する、あるいは「多様性」が乱立する、あるいは長い時代です。2016年の日展は、現代美術の歴史を振り返るのでしょうか。(中ザワ)

中ザワヒデキ(なかざわひでき)

日本人男性美術家。1963年、東京都生まれ。1985年、東京大学美術学系卒業。1987年、東京大学大学院美術学系修士課程修了。1988年、東京大学大学院美術学系博士課程修了。1997-2008年：方法主義宣言。2004年以降：本格宣言「方法主義宣言」「新・方法主義宣言」『西洋画人列伝』『現代美術』



方法主義宣言。1997-2008年：方法主義宣言

書籍『近代美術史テキスト』

セラミックパークMINO イベントホール

聴講無料

要事前予約 ※7月16日(土)より申込受付開始!!

現代美術史は、「前衛」→「反芸術」→「多様性」のサイクルを約30年周期で繰り返しています。「歴史は繰り返す」からさらに進めて「歴史は循環している」と考えるわけです。「前衛」は新たな創作を肯定する表現主義的動向、「反芸術」は創作自体を否定するダダやシュルレアリスム等の運動、そして「多様性」は時代支配的なイズムが後退し多様なイズムが乱立する、あるいはイズムなき快樂主義や技巧主義が跋扈する長い時代です。2016年の日本の美術は、循環史観上のどこに位置づけられるでしょうか。(中ザワヒデキ)



中ザワヒデキ(なかざわひでき)

日本人男性美術家。1963年、新潟県生まれ。千葉大学医学部卒。1983-1989年：アクリル画。1990-1996年：パカCG。1997-2003年：方法絵画。2004年以降：本格絵画、新・方法、他。

宣言「方法主義宣言」「新・方法主義宣言」。特許「三次元グラフィックス編集装置」「造形装置および方法」。著書『近代美術史テキスト』『西洋画人列伝』『現代美術史日本1945-2014』。CD『中ザワヒデキ音楽作品集』。

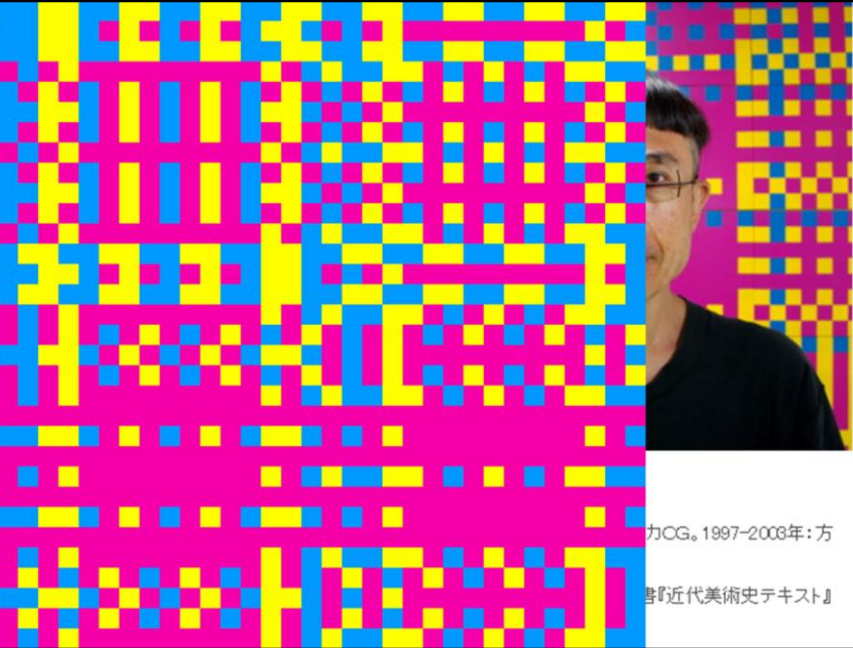
2004年以降：本格絵画、新・方法、他。

セラミックパークMINO イベント
聴講無料

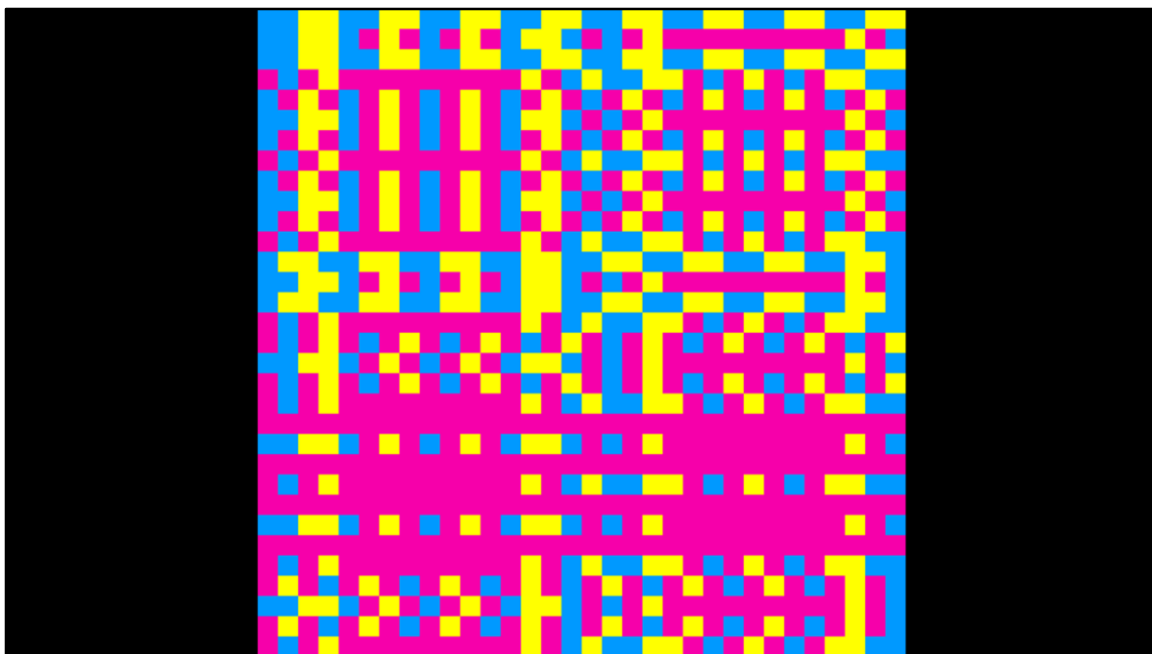
要事前予約 ※7月16日(土)

現代美術史は、「前衛」→「反前衛」の
期で繰り返しています。「反前衛」は「反前衛」
環している」と考えるわけでは
義的動向、「反芸術」は創作
ム等の運動。そして「多様な
ズムが乱立する、あるいは
長い時代です。2016年の日本美術史は
けられるでしょうか。(中ザワ)

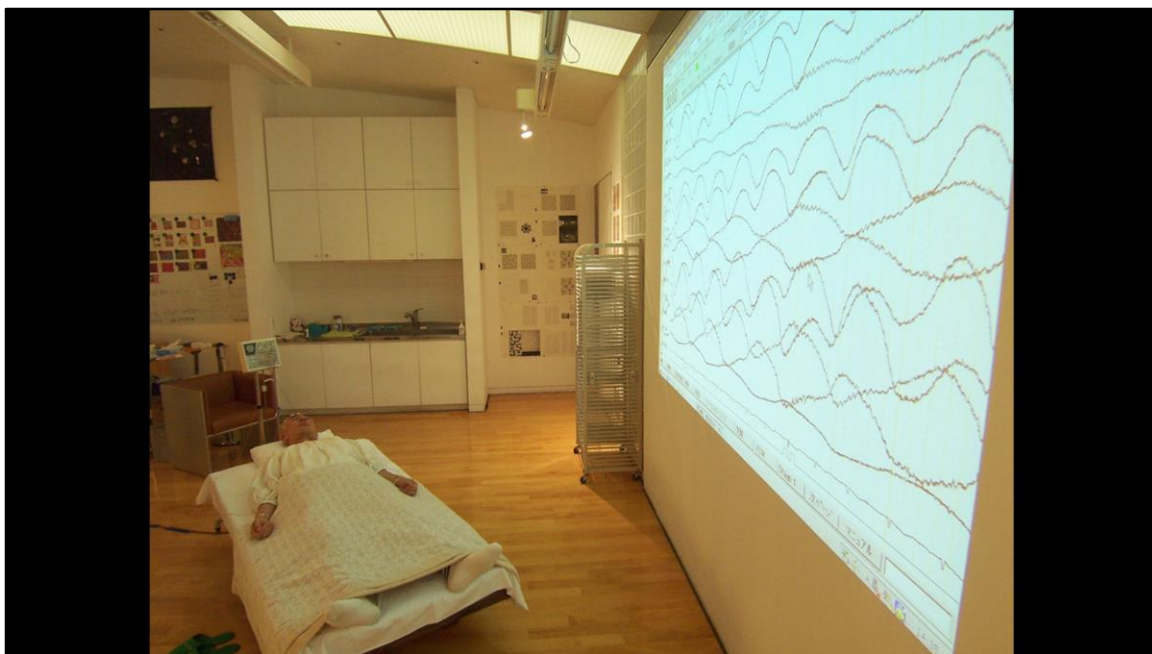
中ザワヒデキ(なかざわひでき)
日本人男性美術家。1963年
法絵画。2004年以降:本格的に
宣言「方法主義宣言」「新・方法主義宣言」
『西洋画人列伝』『現代美術家列伝』



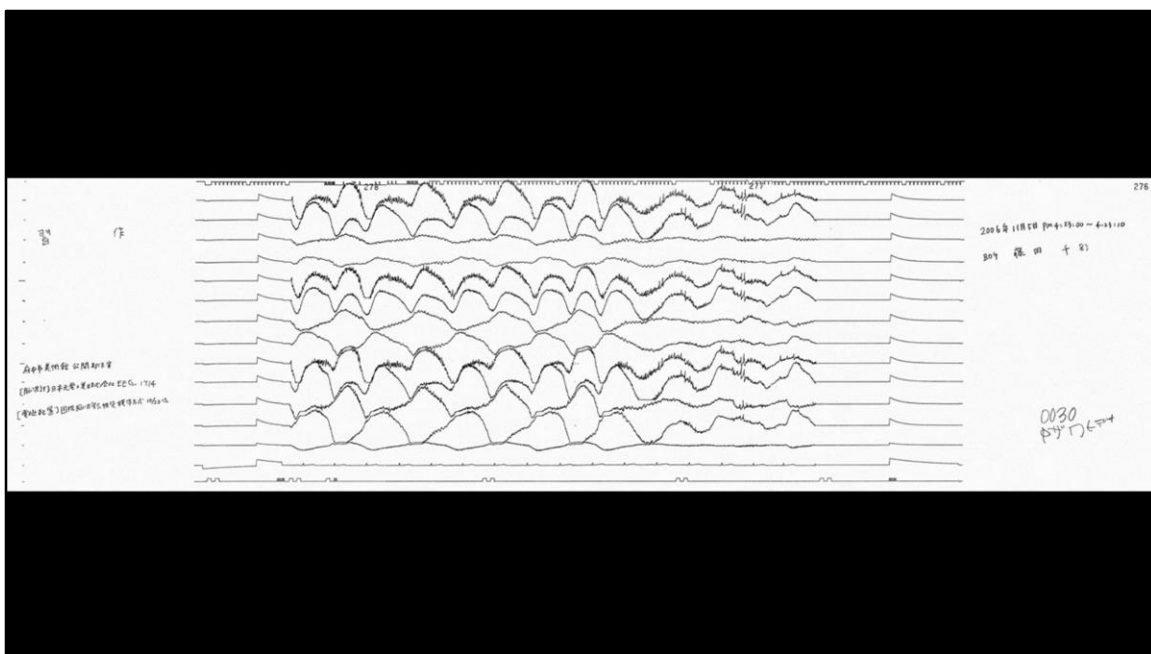
力CG。1997-2008年:方法主義宣言。2004年以降:本格的に宣言「方法主義宣言」「新・方法主義宣言」
書『近代美術史テキスト』



これは2007年、『脳内混色絵画C1M2Y1#5』という作品です。きちんとシアン、マゼンタ、イエローの三原色の画素を定量的に用いた本格派の絵画です。



これは2006年、今から10年前ですが、『脳波ドローイング』という作品です。ベッドに寝ているのが僕で、頭に電極をつけていて、その脳波が壁にリアルタイムに投影されています。



これができあがった『脳波ドローイング習作0030』です。これはつまり手で描いたドローイングではないわけです。手で描かない。脳で描く。というのがコンセプト。



これは2010年、東日本大震災と原発事故の前の年になりますが、新・方法主義者として制作した『ソースと実行第四番』です。ウェブサイトに使われているHTMLというソースコードが、それ自体作品であるとしたもので、今年2016年の3月、このシリーズの展覧会をギャラリーでやっておりましたところ、岐阜県現代陶芸美術館の学芸の方にお越しいただき、本日のこのイベントのお話をいただいたという次第です。

セラミック
聴講無料
要事前予

現代美術
期で繰り
環してい
義的動向
ム等の運
ズムが乱
長い時代
けられる

中ザワヒ
日本人男
法絵画。
宣言「方
『西洋画

```
2015/12/7
aioaio.co.jp/hakazawa/newmethod30104/source_j.html

<!-- HTML文書を記述する。 -->
<html>
<head>
<meta http-equiv="Content-Type" content="text/html; charset=Shift_JIS" />
</head>
<body>
<!-- 何もしない。 -->
</body>
</html>
<!-- HTML文書を記述した。 -->
```



3年:方
キスト』

http://aioaio.co.jp/hakazawa/newmethod30104/source_j.html

セラミックパークMINO イベントホール

聴講無料

要事前予約 ＊7月16日(土)より申込受付開始!!

現代美術史は、「前衛」→「反芸術」→「多様性」のサイクルを約30年周期で繰り返しています。「歴史は繰り返す」からさらに進めて「歴史は循環している」と考えるわけです。「前衛」は新たな創作を肯定する表現主義的動向、「反芸術」は創作自体を否定するダダやシュルレアリスム等の運動、そして「多様性」は時代支配的なイズムが後退し多様なイズムが乱立する、あるいはイズムなき快樂主義や技巧主義が跋扈する長い時代です。2016年の日本の美術は、循環史観上のどこに位置づけられるでしょうか。(中ザワヒデキ)



中ザワヒデキ(なかざわひでき)

日本人男性美術家。1963年、新潟県生まれ。千葉大学医学部卒。1983-1989年：アクリル画。1990-1996年：パカCG。1997-2003年：方法絵画。2004年以降：本格絵画、新・方法、他。

宣言「方法主義宣言」「新・方法主義宣言」。特許「三次元グラフィックス編集装置」「造形装置および方法」。著書『近代美術史テキスト』『西洋画人列伝』『現代美術史日本1945-2014』。CD『中ザワヒデキ音楽作品集』。

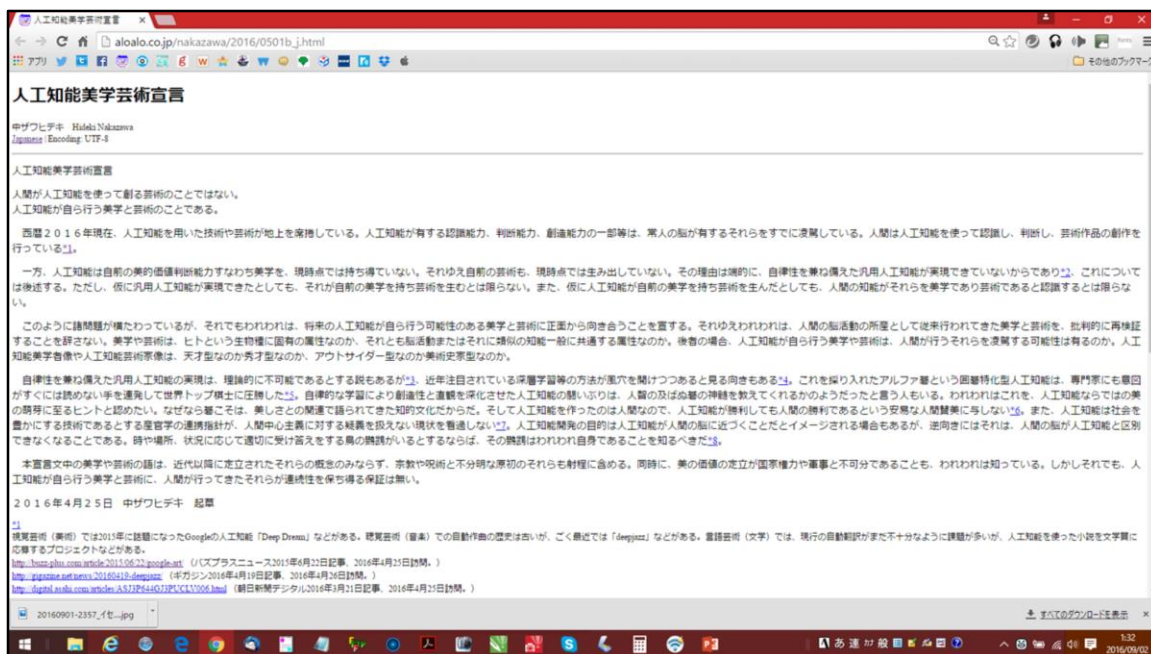
ということで、話がようやく今日のイベントにつながったところで自分の作品紹介を終えて、略歴に戻ります。最後の二行を急いで読んでしまいます。

宣言「方法主義宣言」「新・方法主義宣言」。特許「三次元グラフィックス編集装置」「造形装置および方法」。著書『近代美術史テキスト』『西洋画人列伝』『現代美術史日本篇1945-2014』。CD『中ザワヒデキ音楽作品集』。

以上で自己紹介を終わりたいところですが、さきほど申しましたように、今だったらもうひとつ付け加えたいものがあります。



それは今年の3月、囲碁の世界チャンピオンのイ・セドル氏が、アルファ碁という人工知能についに敗れたというニュースがありましたが、その人工知能なんですね。その時僕はちょうど先ほども言いましたように個展中だったのでちゃんとニュース追えてなかったのですが、個展がおわったあとからこのニュースにはまって、「いやこれすごいんじゃないか」となりました。

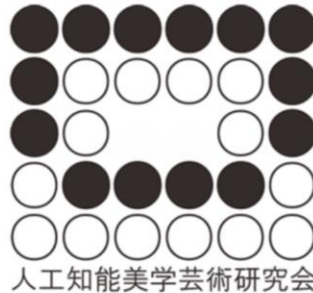


それで、今年4月25日に「人工知能美学芸術宣言」を起草し、

人工知能美学芸術研究会

(AI美芸研)

Artificial Intelligence Art and Aesthetics Research Group



今年5月1日、今から4ヶ月前に「人工知能美学芸術研究会」(略称AI美芸研)を29名の発起人により発足しました。なので今だったら略歴にこれを加えます。で、なぜこれをいま話しているかというと、今日の講義の後半にはここに戻ってきたいからです。日本の現代美術史に、人工知能がどう関わってくるか。というか、人工知能は、芸術にとっても美術史にとっても大問題なのですが、少なくとも自分はそのことに気づいてしまった。なのでもう仕方ないです。この、人工知能という観点を頭の片隅に置きつつ、今日はお話をしていきます。

セラミックパークMINO イベントホール

聴講無料

要事前予約 ※7月16日(土)より申込受付開始!!

現代美術史は、「前衛」→「反芸術」→「多様性」のサイクルを約30年周期で繰り返しています。「歴史は繰り返す」からさらに進めて「歴史は循環している」と考えるわけです。「前衛」は新たな創作を肯定する表現主義的動向、「反芸術」は創作自体を否定するダダやシュルレアリスム等の運動、そして「多様性」は時代支配的なイズムが後退し多様なイズムが乱立する、あるいはイズムなき快楽主義や技巧主義が跋扈する長い時代です。2016年の日本の美術は、循環史観上のどこに位置づけられるでしょうか。(中ザワヒデキ)



中ザワヒデキ(なかざわひでき)

日本人男性美術家。1963年、新潟県生まれ。千葉大学医学部卒。1983-1989年：アクリル画。1990-1996年：パカCG。1997-2003年：方法絵画。2004年以降：本格絵画、新・方法、他。

宣言「方法主義宣言」「新・方法主義宣言」。特許「三次元グラフィックス編集装置」「造形装置および方法」。著書『近代美術史テキスト』『西洋画人列伝』『現代美術史日本1945-2014』。CD『中ザワヒデキ音楽作品集』。

再度このページに戻ってきました。今日のトークのためにまとめた箇所を読みます。

現代美術史は、「前衛」→「反芸術」→「多様性」のサイクルを約30年周期で繰り返しています。「歴史は繰り返す」からさらに進めて「歴史は循環している」と考えるわけです。「前衛」は新たな創作を肯定する表現主義的動向、「反芸術」は創作自体を否定するダダやシミュレーショニズム等の運動、そして「多様性」は時代支配的なイズムが後退し多様なイズムが乱立する、あるいはイズムなき快樂主義や技巧主義が跋扈する長い時代です。2016年の日本の美術は、循環史観上のどこに位置づけられるでしょうか。(中ザワヒデキ)

現代美術史は、「前衛」→「反芸術」→「多様性」のサイクルを約30年周期で繰り返しています。「歴史は繰り返す」からさらに進めて「歴史は循環している」と考えるわけです。「前衛」は新たな創作を肯定する表現主義的動向、「反芸術」は創作自体を否定するダダやシミュレーショニズム等の運動、そして「多様性」は時代支配的なイズムが後退し多様なイズムが乱立する、あるいはイズムなき快樂主義や技巧主義が跋扈する長い時代です。2016年の日本の美術は、循環史観上のどこに位置づけられるでしょうか。

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity	
前史 A 1910s Precursor A ヒュウザン会と草土社 Fusain Society and Sodo-sya	前史 B 1920s Precursor B 大正期新興美術運動 New Art Movements in the Taisho Period	前史 C 1930-40s Precursor C シュルレアリスム、 プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting	Chapter 1 1945-54 シュルレアリスムと多様性 敗戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II
Chapter 2 1955-59 前衛 具体、九州派、アンフォルメル Avant-Garde Gutai, Kyushu-ha, Art Informel	Chapter 3 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Anti-Art Neo Dada and Hi-Red Center	Chapter 4 1964-79 還元主義と多様性 もの派、概念派、美共闘 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualists, Bikyoto	
Chapter 5 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと 日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Nippon Graphic Exhibition	Chapter 6 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから 東京シミュレーションイズムへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	Chapter 7 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop	
Chapter 8 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と 反表現主義 Exploitive Avant-Garde Expressionism & Anti-Expressionism Before & After Fukushima			

これはこの「現代美術史日本篇」の9ページに載せた図ですが、いま読んだものはこの表のことを指しています。

この表の見方ですが、まず、左から右へ、上から下へと時代が進みます。

上の段のピンク→青→緑 次の段のピンク→青→緑 その次の段のピンク→青→緑 一番下のピンク

の順番です。

そしてピンクが前衛、青が反芸術、緑が多様性です。

さらに言うと、この本の章立てでは、この表にのっとって書かれています。

前衛 Avant-Garde 前史 A 1910s Precursor A ヒュウザン会と草土社 Fusain Society and Sodo-sya	反芸術 Anti-Art 前史 B 1920s Precursor B 大正期新興美術運動 New Art Movements in the Taisho Period	多様性 Diversity 前史 C 1930-40s Precursor C シュルレアリスム、 プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting Chapter 1 1945-54 シュルレアリスムと多様性 敗戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II
Chapter 2 1955-59 前衛 具体、九州派、アンフォルメル Avant-Garde Gutai, Kyushu-ha, Art Informel	Chapter 3 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Anti-Art Neo Dada and Hi-Red Center	Chapter 4 1964-79 還元主義と多様性 もの派、概念派、美共闘 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualists, Bikyoto
Chapter 5 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと 日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Nippon Graphic Exhibition	Chapter 6 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから 東京シミュレーションズムへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	Chapter 7 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop
Chapter 8 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と 反表現主義 Exploitive Avant-Garde Expressionism & Anti-Expressionism Before & After Fukushima		

「第1章 1945-54 シュルレアリスムと多様性」がここですね。この本は1945年の日本敗戦の時点から書いているので、1930年から54年まで続く多様性の時代の途中から始まっています。

前衛 Avant-Garde 前史 A 1910s Precursor A ヒュウザン会と草土社 Fusain Society and Sodo-sya	反芸術 Anti-Art 前史 B 1920s Precursor B 大正期新興美術運動 New Art Movements in the Taisho Period	多様性 Diversity 前史 C 1930-40s Precursor C シュルレアリスム、 プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting
Chapter 2 1955-59 前衛 具休、九州派、アンフォルメル Avant-Garde Gutai, Kyushu-ha, Art Informel	Chapter 3 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Anti-Art Neo Dada and Hi-Red Center	Chapter 1 1945-54 シュルレアリスムと多様性 敗戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II
Chapter 5 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと 日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Nippon Graphic Exhibition	Chapter 6 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから 東京シミュレーションイズムへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	Chapter 4 1964-79 還元主義と多様性 もの派、概念派、美共闘 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualists, Bikyoto
Chapter 8 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と 反表現主義 Exploitive Avant-Garde Expressionism & Anti-Expressionism Before & After Fukushima		Chapter 7 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop

「第2章 1955-59 前衛」がここ

前衛 Avant-Garde 前史 A 1910s Precursor A ヒュウザン会と草土社 Fusain Society and Sodo-sya	反芸術 Anti-Art 前史 B 1920s Precursor B 大正期新興美術運動 New Art Movements in the Taisho Period	多様性 Diversity 前史 C 1930-40s Precursor C シュルレアリスム、 プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting
Chapter 2 1955-59 前衛 具体、九州派、アンフォルメル Avant-Garde Gutai, Kyushu-ha, Art Informel	Chapter 3 1960-63 反芸術 ネオ・イタダとハイレッド・センター Anti-Art Neo-Itada and Hi-Red Center	Chapter 1 1945-54 シュルレアリスムと多様性 敗戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II
Chapter 5 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと 日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Nippon Graphic Exhibition	Chapter 6 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから 東京シミュレーションイズムへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	Chapter 4 1964-79 還元主義と多様性 もの派、概念派、美共闘 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualists, Bikyoto
Chapter 8 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と 反表現主義 Exploitive Avant-Garde Expressionism & Anti-Expressionism Before & After Fukushima		Chapter 7 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop

第3章 1960-63 反芸術

前衛 Avant-Garde 前史 A 1910s Precursor A ヒュウザン会と草土社 Fusain Society and Sodo-sya	反芸術 Anti-Art 前史 B 1920s Precursor B 大正期新興美術運動 New Art Movements in the Taisho Period	多様性 Diversity 前史 C 1930-40s Precursor C シュルレアリスム、 プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting
Chapter 2 1955-59 前衛 具体、九州派、アンフォルメル Avant-Garde Gutai, Kyushu-ha, Art Informel	Chapter 3 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Anti-Art Neo Dada and Hi-Red Center	Chapter 1 1945-54 シュルレアリスムと多様性 敗戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II
Chapter 5 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと 日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Nippon Graphic Exhibition	Chapter 6 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから 東京シミュレーションイズムへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	Chapter 4 1964-79 還元主義と多様性 もの派、概念派、美井博 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualists, Tokyo
Chapter 8 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と 反表現主義 Exploitive Avant-Garde Expressionism & Anti-Expressionism Before & After Fukushima		Chapter 7 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop

第4章 1964-79 還元主義と多様性

前衛 Avant-Garde 前史 A 1910s Precursor A ヒュウザン会と草土社 Fusain Society and Sodo-sya	反芸術 Anti-Art 前史 B 1920s Precursor B 大正期新興美術運動 New Art Movements in the Taisho Period	多様性 Diversity 前史 C 1930-40s Precursor C シュルレアリスム、 プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting
Chapter 2 1955-59 前衛 具体、九州派、アンフォルメル Avant-Garde Gutai, Kyushu-ha, Art Informel	Chapter 3 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Anti-Art Neo Dada and Hi-Red Center	Chapter 1 1945-54 シュルレアリスムと多様性 敗戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II
Chapter 5 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと 日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Nippon Graphic Exhibition	Chapter 6 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから 東京シミュレシオニズムへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	Chapter 4 1964-79 還元主義と多様性 もの派、概念派、美共闘 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualists, Bikyoto
Chapter 8 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と 反表現主義 Exploitive Avant-Garde Expressionism & Anti-Expressionism Before & After Fukushima		Chapter 7 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop

第5章 1980-84

脱前衛

前衛 Avant-Garde 前史 A 1910s Precursor A ヒュウザン会と草土社 Fusain Society and Sodo-sya	反芸術 Anti-Art 前史 B 1920s Precursor B 大正期新興美術運動 New Art Movements in the Taisho Period	多様性 Diversity 前史 C 1930-40s Precursor C シュルレアリスム、 プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting
Chapter 2 1955-59 前衛 具体、九州派、アンフォルメル Avant-Garde Gutai, Kyushu-ha, Art Informel	Chapter 3 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Anti-Art Neo Dada and Hi-Red Center	Chapter 1 1945-54 シュルレアリスムと多様性 敗戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II
Chapter 5 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと 日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Nippon Graphic Exhibition	Chapter 6 1985-94 再現芸術 東西ニューウェーブから 東京シミュレーションシアムへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	Chapter 4 1964-79 還元主義と多様性 もの派、概念派、美共闘 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualists, Bikyoto
Chapter 8 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と 反表現主義 Exploitive Avant-Garde Expressionism & Anti-Expressionism Before & After Fukushima		Chapter 7 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop

第6章 1985-94 再現芸術

前衛 Avant-Garde 前史 A 1910s Precursor A ヒュウザン会と草土社 Fusain Society and Sodo-sya	反芸術 Anti-Art 前史 B 1920s Precursor B 大正期新興美術運動 New Art Movements in the Taisho Period	多様性 Diversity 前史 C 1930-40s Precursor C シュルレアリスム、 プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting
Chapter 2 1955-59 前衛 具体、九州派、アンフォルメル Avant-Garde Gutai, Kyushu-ha, Art Informel	Chapter 3 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Anti-Art Neo Dada and Hi-Red Center	Chapter 1 1945-54 シュルレアリスムと多様性 敗戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II
Chapter 5 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと 日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Nippon Graphic Exhibition	Chapter 6 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから 東京シミュレーションイズムへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	Chapter 4 1964-79 還元主義と多様性 もの派、概念派、美共闘 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualists, Bikyoto
Chapter 8 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と 反表現主義 Exploitive Avant-Garde Expressionism & Anti-Expressionism Before & After Fukushima		Chapter 7 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop

第7章 1995-2009 マニエリスムと多様性

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity	
前史 A 1910s Precursor A ヒュウザン会と草土社 Fusain Society and Sodo-sya	前史 B 1920s Precursor B 大正期新興美術運動 New Art Movements in the Taisho Period	前史 C 1930-40s Precursor C シュルレアリスム、 プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting	Chapter 1 1945-54 シュルレアリスムと多様性 敗戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II
Chapter 2 1955-59 前衛 具体、九州派、アンフォルメル Avant-Garde Gutai, Kyushu-ha, Art Informel	Chapter 3 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Anti-Art Neo Dada and Hi-Red Center	Chapter 4 1964-79 還元主義と多様性 もの派、概念派、美共闘 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualists, Bikyoto	
Chapter 5 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと 日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Nippon Graphic Exhibition	Chapter 6 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから 東京シミュレーションイズムへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	Chapter 7 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop	
Chapter 8 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と 反表現主義 Exploitive Avant-Garde Expressionism & Anti-Expressionism Before and After Fukushima			

「第8章 2010-14 搾取前衛」がここ。で、この本の発行が2014年11月でしたので、2014年でこの表が終わっているわけですね。では2016年はどうなっているのでしょうか、というのが一つ目の問題としてあると思います。二つ目の問題としてはですね、「いったいこの表はなんなのか？」ってことですね。先に言っとくとこれは私、中ザワの独自理論です。ほかの誰も、ここまではっきり、歴史の循環を法則づけて述べてはいません。三つ目の問題としては、「これは日本だけなのか」ということです。これも先に結論を言っておくと、世界全体に共通です。むしろ世界近現代美術史の一部としての日本近現代美術史であると私は考えています。書名が「現代美術史日本篇」となっているのはそうした理由からです。

The diagram illustrates a timeline of art movements, organized into three columns and four rows. The columns are color-coded: pink for the 1910s, blue for the 1920s, and green for the 1930-40s. The rows represent different art movements or periods.

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
前史 A 1910s Precursor A	前史 B 1920s Precursor B	前史 C 1930-40s Precursor C
Chapter 1 1945-54		
前衛	反芸術	還元主義と多様性
60年代アヴァンギャルドと 日本グラフィック展	戦後ニユーウェーブから 東京シミュレシオニズムへ	悪い場所、スーパーグラフィック、マイクログラフィック Mannerism & Diversity
反表現主義 Explosive Avant-Garde Expressionism & Anti-Expressionism Before and After Fukushima		

1. では2016年は？

2. いったいこの表はなんなのか？

3. これは日本だけなのか？

これら三つの問題を念頭に置きながら、第一章から順番に図版も交えつつ、今度はもうちょっとゆっくり細かくみていきます。

Chapter 1
シュルレアリスムと多様性
敗戦後の美術状況
Surrealism & Diversity
The State of Art After Defeat in World War II

1a 美術家の戦争責任問題 14
The Question of Artists' War Responsibility

1b ヴェネツィア・ビエンナーレへの参加 15
Participating in the Venice Biennale

1c 「重い手」、リアリズム論争、岡本太郎 17
"Heavy Hand," Realism Controversy, Taro Okamoto

1d ルポルタージュ、密室、瀧口修造と実験工房 19
Reportage, Closed-Door, Shuzo Takiguchi and the Experimental Workshop

Japan in 1945
昭和 20 年 9 月 - 政府、新文展の復活を決議。
September 1945: The government passes a
resolution to resume Shin Bunten Exhibition.

1945-1954

Chapter 1 1945-1954
シュルレアリスムと多様性—敗戦後の美術状況

1a 美術家の戦争責任問題
1b ヴェネツィア・ビエンナーレへの参加
1c 「重い手」、リアリズム論争、岡本太郎
1d ルポルタージュ、密室、瀧口修造と実験工房

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
歴史 A 1910s 前衛 1910s ヒュウザン会と草土社 Hyuusan-kai and Kusatsu-sha	歴史 B 1920s 反芸術 1920s 大正期前衛美術運動 Taisho Period Avant-Garde Movement	歴史 C 1930-40s 多様性 1930-40s シュルレアリスム、プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting
Chapter 2 1955-59 前衛 具体、九谷直・アンフォルメル Gutai, Kiyohara, Art Informel	Chapter 3 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Neo-Dada and Hi-Red Center	Chapter 4 1964-79 多様性 還元主義と多様性 もの派、概念派、美術時 Mono-ha, Conceptualism, Bijo-gi
Chapter 5 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと日本グラフィック展 80s Avant-Garde and Japan Graphic Exhibition	Chapter 6 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから東京シミュレーションズへ Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	Chapter 7 1995-2009 多様性 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity, Bad Place, Superflat, Micropop
Chapter 8 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と反表現主義 Fukushima Before & After Expressionism		

Chapter 1 1945-1954
シュルレアリスムと多様性—敗戦後の美術状況

Japan in 1945

昭和 20 年 9 月 : 政府、新文展の復活を決議。

September 1945: The government passes a resolution to resume Shin Bunten Exhibition.

1945年 昭和20年 9月 政府、新文展の復活を決議。
1945年8月15日が終戦記念日

Chapter 1	
シュルレアリスムと多様性	
敗戦後の美術状況	
Surrealism & Diversity	
The State of Art After Defeat in World War II	
1a	美術家の戦争責任問題 14
	The Question of Artists' War Responsibility
1b	ヴェネツィア・ビエンナーレへの参加 15
	Participating in the Venice Biennale
1c	「重い手」、リアリズム論争、岡本太郎 17
	"Heavy Hand," Realism Controversy, Taro Okamoto
1d	ルポルタージュ、密室、瀧口修造と実験工房 19
	Reportage, Closed-Door, Shuzo Takiguchi and the Experimental Workshop
Japan in 1945	
昭和 20 年 9 月：政府、前文書の復活を決議。	
September 1945: The government passes a	
resolution to resume Shin Bunten Exhibition.	

1945-1954

Chapter 1 1945-1954

シュルレアリスムと多様性—敗戦後の美術状況

- 1a 美術家の戦争責任問題
- 1b ヴェネツィア・ビエンナーレへの参加
- 1c 「重い手」、リアリズム論争、岡本太郎
- 1d ルポルタージュ、密室、瀧口修造と実験工房

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
歴史 A 1910s 自由社会と足跡 Free Society and Footprints	歴史 B 1920s 大正期新興美術運動 New Art Movements on the Taisho Period	歴史 C 1930-40s シュルレアリスム、プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting
Chapter 1 1955-59 前衛 具休、九谷正・アンフォルメル Avant-Garde Gutsu, Kyuchuu, Art Informel	Chapter 2 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Anti-Art Neo Dada and Hi-Red Center	Chapter 3 1945-54 シュルレアリスムと多様性 敗戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II
Chapter 4 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Japan Graphic Exhibition	Chapter 5 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから東京シミュレーションズへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	Chapter 6 1964-79 還元主義と多様性 もの派、概念派、美井幹 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualism, Miyoshi
Chapter 7 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と反表現主義 Exploitive Avant-Garde Expressionism & Anti-Expressionism Before & After Fukushima		Chapter 7 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop

(図版なし)

Chapter 1 1945-1954

シュルレアリスムと多様性—敗戦後の美術状況

1a 美術家の戦争責任問題

1b ヴェネツィア・ビエンナーレへの参加

1c 「重い手」、レアリズム論争、岡本太郎

1d ルポルタージュ、密室、瀧口修造と実験工房

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
歴史A 1910s ヒューザン会と草土社 Huzan Society and Sodokyo	歴史B 1920s 大正前衛美術運動 New Art Movements on the Taisho Period	Chapter 1 1945-54 シュルレアリスムと多様性 シュルレアリスム、戦時画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting
Chapter 2 1955-59 前衛 具体、九谷直文・アンフォルメル Goto, Koyashiro, Art Informel	Chapter 3 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Neo Dada and Hi-Red Center	Chapter 4 1964-79 還元主義と多様性 60年代、概念派、美術誌 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualism, Magazines
Chapter 5 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Japan Graphic Exhibition	Chapter 6 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから東京シミュレーションズへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	Chapter 7 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop
Chapter 8 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と反表現主義 Exploitive Avant-Garde Expressionism & Anti-Expressionism Before & After Fukushima		

1a 美術家の戦争責任問題



岡田謙三



東山魁夷

Chapter 1 1945-1954

シュルレアリスムと多様性—敗戦後の美術状況

1a 美術家の戦争責任問題

1b ヴェネツィア・ビエンナーレへの参加

1c 「重い手」、レアリズム論争、岡本太郎

1d ルポルタージュ、密室、瀧口修造と実験工房

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
歴史A 1910s 前衛社会と草土社 Futurist Society and Sodokyo	歴史B 1920s 大正期前衛美術運動 New Art Movements on the Taisho Period	歴史C 1930-40s シュルレアリスム、プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting
Chapter 1 1955-59 前衛 具体、九谷画、アンフォルメル Gutai, Kyuchuga, Art Informel Avant-Garde	Chapter 2 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Neo Dada and Hi-Red Center Anti-Art	Chapter 3 1945-54 シュルレアリスムと多様性 Surrealism and Diversity 敗戦後の美術状況 The State of Japanese Art After World War II
Chapter 4 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Japan Graphic Exhibition	Chapter 5 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから東京シミュレーションズへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	Chapter 6 1964-79 還元主義と多様性 ものの美、概念派、美井幹 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualism, Miyoko
Chapter 7 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と反表現主義 Exploitive Avant-Garde Expressionism & Anti-Expressionism Before & After Fukushima		Chapter 8 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop

1b ヴェネツィア・ビエンナーレへの参加



岡本太郎



鶴岡政男



阿部展也

Chapter 1 1945-1954

シュルレアリスムと多様性—敗戦後の美術状況

1a 美術家の戦争責任問題

1b ヴェネツィア・ビエンナーレへの参加

1c 「重い手」、レアリズム論争、岡本太郎

1d ルポルタージュ、密室、瀧口修造と実験工房

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
歴史A 1910s 白樺会と草土社 Fugen Society and Sodokyo	歴史B 1920s 大正期前衛美術運動 New Art Movements on the Taisho Period	歴史C 1930-40s シュルレアリスム、プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting
Chapter 1 1955-59 前衛 具体、九谷派、アンフォルメル Gutai, Kyuchihai, Art Informel	Chapter 2 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Neo Dada and Hi Red Center	Chapter 3 1945-54 シュルレアリスムと多様性 Surrealism & Diversity 敗戦後の美術状況 The State of Art after World War II
Chapter 4 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Japan Graphic Exhibition	Chapter 5 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから東京シミュレーションズへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	Chapter 6 1964-79 還元主義と多様性 6の派、概念派、美井幹 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualism, Miyoshi
Chapter 7 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と反表現主義 Exploitive Avant-Garde Expressionism & Anti-Expressionism Before & After Fukushima		Chapter 8 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop

1c 「重い手」、レアリズム論争、岡本太郎



池田龍雄



利根山光人



桂ゆき



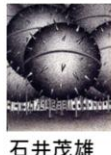
藤松博



芥川沙織



北代省三



石井茂雄



山口長男



瑛九



山口勝弘

Chapter 1 1945-1954

シュルレアリスムと多様性—敗戦後の美術状況

1a 美術家の戦争責任問題

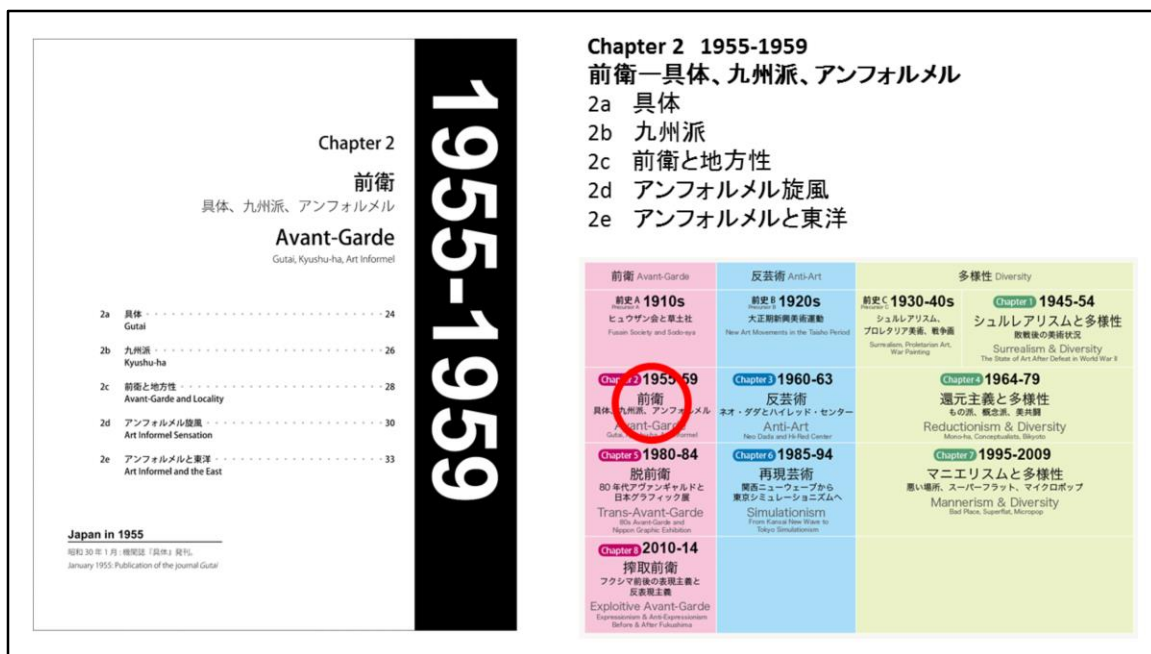
1b ヴェネツィア・ビエンナーレへの参加

1c 「重い手」、レアリズム論争、岡本太郎

1d ルポルタージュ、密室、瀧口修造と実験工房

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
歴史A 1910s 具体、九死、アンフォルメル Gutai, Kyocho, Art Informel Chapter 2 1955-59 前衛 具体、九死、アンフォルメル Gutai, Kyocho, Art Informel Chapter 3 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと 日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Japan Graphic Exhibition Chapter 4 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と 反表現主義 Exploitive Avant-Garde Fukushima Before & After Expressionism	歴史B 1920s 大正期前衛美術運動 New Art Movements on the Taisho Period Chapter 5 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Neo Dada and Hi-Red Center Chapter 6 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから 東京シミュレーションズへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	歴史C 1930-40s シュルレアリスム、戦争論 Surrealism, War Painting Chapter 7 1945-54 シュルレアリスムと多様性 敗戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After World War II Chapter 8 1964-79 還元主義と多様性 60年代、概念派、美術界 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualism, Beauty Chapter 9 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop

1d ルポルタージュ、密室、瀧口修造と実験工房



Chapter 2 1955-1959

前衛一具体、九州派、アンフォルメル

Japan in 1955

昭和 30 年 1 月 : 機関誌『具体』発刊。

January 1955: Publication of the journal *Gutai*

1955年 昭和30年 1月、機関誌「具体」発刊。

1955年は高度成長が始まった年。もはや戦後ではない。

吉原治良 いままでに見たことのないものを作れ 決してひとのまねをするな = 前衛

Chapter 2	
前衛	
具体、九州派、アンフォルメル	
Avant-Garde	
Gutai, Kyushu-ha, Art Informel	
2a	具体 24
	Gutai
2b	九州派 26
	Kyushu-ha
2c	前衛と地方性 28
	Avant-Garde and Locality
2d	アンフォルメル旋風 30
	Art Informel Sensation
2e	アンフォルメルと東洋 33
	Art Informel and the East
Japan in 1955	
昭和30年1月・機関誌「具体」発刊 January 1955: Publication of the journal Gutai	

1955-1959

Chapter 2 1955-1959

前衛—具体、九州派、アンフォルメル

- 2a 具体
- 2b 九州派
- 2c 前衛と地方性
- 2d アンフォルメル旋風
- 2e アンフォルメルと東洋

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
歴史A 1910s ヒュウザン会と草土社 Hyuuzan-kai and Sodotye	歴史B 1920s 大正期前衛美術運動 New Art Movements on the Taisho Period	歴史C 1930-40s シュルレアリスム、プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting
Chapter 2 1955-59 前衛 具体・九州派・アンフォルメル Gutai, Kyushu-ha, Art Informel	Chapter 3 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Neo Dada and Hi-Red Center	Chapter 4 1945-54 シュルレアリスムと多様性 敗戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II
Chapter 5 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Japan Graphic Exhibition	Chapter 6 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから東京シミュレシオニズムへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	Chapter 7 1964-79 還元主義と多様性 もの派、概念派、美井幹 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualists, Miike
Chapter 8 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と反表現主義 Exploitive Avant-Garde Expressionism & Anti-Expressionism Before & After Fukushima		Chapter 9 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop



嶋本昭三



金山明



村上三郎

田中敦子



白髪一雄

元永定正



Chapter 2 1955-1959

前衛—具体、九州派、アンフォルメル

2a 具体

2b 九州派

2c 前衛と地方性

2d アンフォルメル旋風

2e アンフォルメルと東洋

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
歴史A 1910s ヒュウザン会と草土社 Hyuuzan Society and Sodokusha	歴史B 1920s 大正期前衛美術運動 New Art Movements on the Taisho Period	歴史C 1930-40s シュルレアリスム、プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting
Chapter 2 1955-59 前衛 具体、九州派、アンフォルメル Gutai, Kyushu School, Informel	Chapter 3 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Neo-Dada and Hi-Red Center	Chapter 4 1945-54 シュルレアリスムと多様性 戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II
Chapter 5 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Japan Graphic Exhibition	Chapter 6 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから東京シミュレーションズムへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	Chapter 7 1964-79 還元主義と多様性 6の術、概念派、美井幹 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualism, Miyoshi
Chapter 8 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と反表現主義 Exploitive Avant-Garde Expressionism & Anti-Expressionism Before & After Fukushima		Chapter 9 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop

2a 具体



菊畑茂久馬

Chapter 2 1955-1959

前衛—具体、九州派、アンフォルメル

2a 具体

2b 九州派

2c 前衛と地方性

2d アンフォルメル旋風

2e アンフォルメルと東洋

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
歴史A 1910s 具体 具体会と草土社 Concrete Society and Sodokyo	歴史B 1920s 大正期前衛美術運動 New Art Movements on the Taisho Period	歴史C 1930-40s シュルレアリスム、プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting
Chapter 2 1955-59 前衛 具体、九州派、アンフォルメル Concrete, Kyushu School, Informel	Chapter 3 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Neo Dada and Hi Red Center	Chapter 4 1945-54 シュルレアリスムと多様性 戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II
Chapter 5 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Japan Graphic Exhibition	Chapter 6 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから東京シミュレーションズムへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	Chapter 7 1964-79 還元主義と多様性 もの派、概念派、実用派 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualism, Utility
Chapter 8 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と反表現主義 Exploitive Avant-Garde Expressionism & Anti-Expressionism Before & After Fukushima		Chapter 9 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop

2b 九州派

(図版なし)

Chapter 2 1955-1959

前衛—具体、九州派、アンフォルメル

2a 具体

2b 九州派

2c 前衛と地方性

2d アンフォルメル旋風

2e アンフォルメルと東洋

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
歴史A 1910s シュウザン会と草土社 Fusen Society and Sodokyo	歴史B 1920s 大正期前衛美術運動 New Art Movements on the Taisho Period	歴史C 1930-40s シュルレアリスム、プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting
Chapter 2 1955-59 前衛 具体、九州派、アンフォルメル Gutai, Kyushu School, Informel	Chapter 3 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Anti-Art Neo Dada and Hi-Red Center	Chapter 4 1945-54 シュルレアリスムと多様性 戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II
Chapter 5 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Japan Graphic Exhibition	Chapter 6 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから東京シミュレーションズムへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	Chapter 7 1964-79 還元主義と多様性 もの派、概念派、美井幹 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualism, Miyoshi
Chapter 8 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と反表現主義 Exploitive Avant-Garde Expressionism & Anti-Expressionism Before & After Fukushima		Chapter 9 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop

2c 前衛と地方性

地方のアイデンティティが前衛となることがある

日本は世界に対する地方

九州は東京に対する地方

集団蜘蛛は福岡に対する地方



今井俊満

Chapter 2 1955-1959

前衛—具体、九州派、アンフォルメル

2a 具体

2b 九州派

2c 前衛と地方性

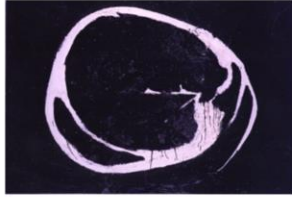
2d アンフォルメル旋風

2e アンフォルメルと東洋

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
歴史A 1910s 具体 具体派と草土社 Concrete and Soshitsu-sha	歴史B 1920s 大正期前衛美術運動 New Art Movements on the Taisho Period	歴史C 1930-40s シュルレアリスム、プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting
Chapter 2 1955-59 前衛 具体、九州派、アンフォルメル Concrete, Kyushu School, Informel	Chapter 3 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Neo Dada and Hi-Red Center	Chapter 4 1945-54 シュルレアリスムと多様性 戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II
Chapter 5 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Japan Graphic Exhibition	Chapter 6 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから東京シミュレーションズムへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	Chapter 7 1964-79 還元主義と多様性 60年代、概念派、美術詩 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualism, Blythe
Chapter 8 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と反表現主義 Exploitive Avant-Garde Expressionism & Anti-Expressionism Before & After Fukushima		Chapter 9 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop

2d アンフォルメル旋風

アンフォルメル＝フランス語でフォルムが無い＝形態がない 物質をぶちまける 表現 何かを新たに作り出す ところがこれが海外からの輸入さるまね



吉原治良



比田井南谷



不動茂弥

Chapter 2 1955-1959

前衛—具体、九州派、アンフォルメル

2a 具体

2b 九州派

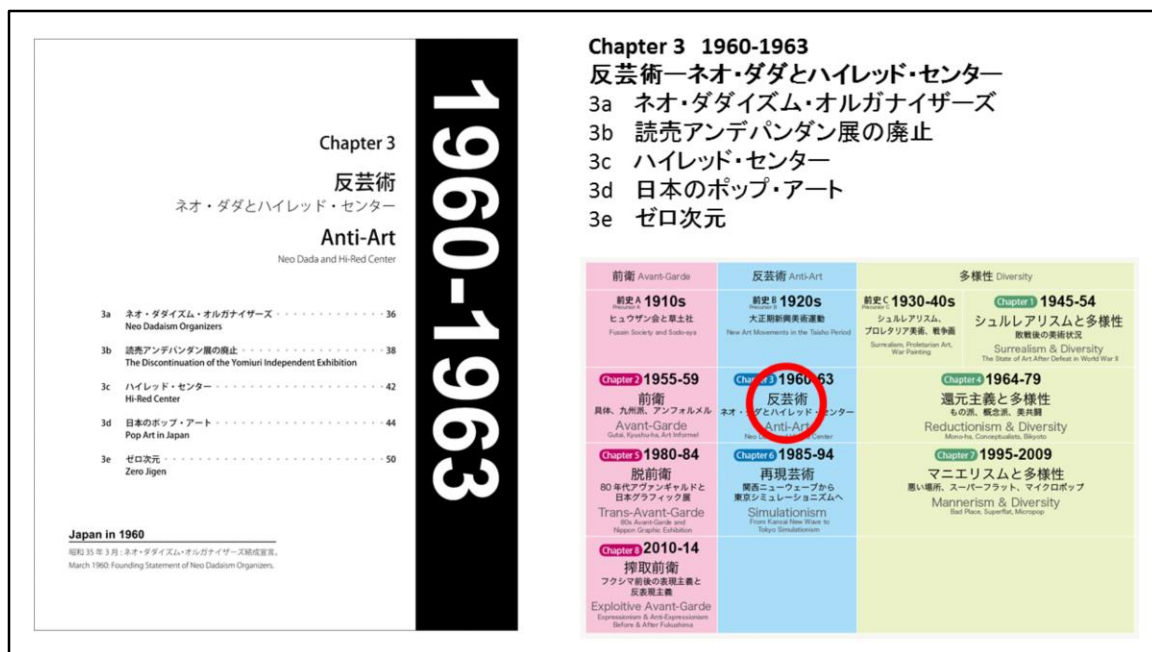
2c 前衛と地方性

2d アンフォルメル旋風

2e アンフォルメルと東洋

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
歴史A 1910s ヒュウザン会と草土社 Hyuuzan Society and Sodokyo	歴史B 1920s 大正期前衛美術運動 New Art Movements on the Taisho Period	歴史C 1930-40s シュルレアリスム、プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting
Chapter 2 1955-59 前衛 具体、九州派、アンフォルメル Gutai, Kyushu School, Informel	Chapter 3 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Anti-Art Neo Dada and Hi-Red Center	Chapter 4 1945-54 シュルレアリスムと多様性 戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II
Chapter 5 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Japan Graphic Exhibition	Chapter 6 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから東京シミュレシオニズムへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	Chapter 7 1964-79 還元主義と多様性 60の派、概念派、美井幹 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualism, Miike Tsunehiko
Chapter 8 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と反表現主義 Exploitive Avant-Garde Expressionism & Anti-Expressionism Before & After Fukushima		Chapter 9 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop

2e アンフォルメルと東洋



Chapter 3 1960-1963

反芸術—ネオ・ダダとハイレッド・センター

Japan in 1960

昭和 35 年 3 月 : ネオ・ダダイズム・オルガナイザーズ結成宣言。

March 1960: Founding Statement of Neo Dadaism Organizers.

1960年 昭和35年 ネオ・ダダイズム・オルガナイザーズ結成宣言。

60年安保闘争 アンフォ反対 なんでも反対 ダダ精神 全部を否定 自分も否定

	Chapter 3
	反芸術
	ネオ・ダダとハイレッド・センター
	Anti-Art
	Neo Dada and Hi-Red Center
3a	ネオ・ダダイズム・オルガナイザーズ Neo Dadaism Organizers
3b	読売アンデパンダン展の廃止 The Discontinuation of the Yomiuri Independent Exhibition
3c	ハイレッド・センター Hi-Red Center
3d	日本のポップ・アート Pop Art in Japan
3e	ゼロ次元 Zero Jigen
Japan in 1960	
昭和 35 年 3 月：ネオ・ダダイズム・オルガナイザーズ結成宣言。 March 1960: Founding Statement of Neo Dadaism Organizers.	

1960-1963

Chapter 3 1960-1963

反芸術—ネオ・ダダとハイレッド・センター

- 3a ネオ・ダダイズム・オルガナイザーズ
- 3b 読売アンデパンダン展の廃止
- 3c ハイレッド・センター
- 3d 日本のポップ・アート
- 3e ゼロ次元

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
歴史 A 1910s シュウザン会と草土社 Shuwan-kai and Sodomeya	歴史 B 1920s 大正期新興美術運動 New Art Movements on the Taisho Period	歴史 C 1930-40s シュルレアリスム、プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting
Chapter 1 1955-59 前衛 具休、九谷直、アンフォルメル Avant-Garde Guba, Kuchitsu, Art Informel	Chapter 3 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Neo-Dada and Hi-Red Center	Chapter 4 1945-54 シュルレアリスムと多様性 敗戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II
Chapter 2 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Japan Graphic Exhibition	Chapter 6 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから東京シミュレーションズへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	Chapter 5 1964-79 還元主義と多様性 もの派、概念派、美井幹 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualism, Miike
Chapter 7 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と反表現主義 Exploitive Avant-Garde Fukushima Before & After Fukushima		Chapter 7 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop

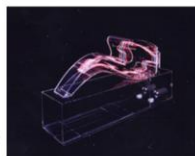


篠原有司男

三木富雄



荒川修作



吉村益信

Chapter 3 1960-1963

反芸術—ネオ・ダダとハイレッド・センター

3a ネオ・ダダイズム・オルガナイザーズ

3b 読売アンデパンダン展の廃止

3c ハイレッド・センター

3d 日本のポップ・アート

3e ゼロ次元

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
歴史A 1910s 白鳥義典と草土社 Hara Society and Sodokyo	歴史B 1920s 大正期前衛美術運動 New Art Movements on the Taisho Period	歴史C 1930-40s シュルレアリスム、プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting
Chapter 1 1955-59 前衛 具体、九谷弘、アンフォルメル Gutai, Kikuchi, Art Informel	Chapter 2 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Neo-Dada and Red Center	Chapter 3 1945-54 シュルレアリスムと多様性 戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II
Chapter 4 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Japan Graphic Exhibition	Chapter 5 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから東京シミュレーションズムへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	Chapter 6 1964-79 還元主義と多様性 ものの派、概念派、美井幹 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualism, Miyoshi
Chapter 7 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と反表現主義 Exploitive Avant-Garde Fukushima Before & After Expressionism		Chapter 8 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop

3a ネオ・ダダイズム・オルガナイザーズ



小島信明

Chapter 3 1960-1963

反芸術—ネオ・ダダとハイレッド・センター

3a ネオ・ダダイズム・オルガナイザーズ

3b 読売アンデパンダン展の廃止

3c ハイレッド・センター

3d 日本のポップ・アート

3e ゼロ次元

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity	
歴史A 1910s 前衛社会と草土社 Futur Society and Sodokyo	歴史B 1920s 大正期前衛美術運動 New Art Movements on the Taisho Period	歴史C 1930-40s シュルレアリスム、 プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting	Chapter 1 1945-54 シュルレアリスムと多様性 敗戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II
Chapter 2 1955-59 前衛 具体、九谷直、アンフォルメル Avant-Garde Goto, Koyama, Art Informel	Chapter 3 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Neo-Dada, Anti-Art Center	Chapter 4 1964-79 還元主義と多様性 もの派、概念派、美術師 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualism, Artists	
Chapter 5 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと 日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Japan Graphic Exhibition	Chapter 6 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから 東京シミュレーションズムへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	Chapter 7 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop	
Chapter 8 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と 反表現主義 Exploitive Avant-Garde Expressionism & Anti-Expressionism Before & After Fukushima			

3b 読売アンデパンダン展の廃止



中西夏之



高松次郎



福岡道雄

Chapter 3 1960-1963

反芸術—ネオ・ダダとハイレッド・センター

3a ネオ・ダダイズム・オルガナイザーズ

3b 読売アンデパンダン展の廃止

3c **ハイレッド・センター**

3d 日本のポップ・アート

3e ゼロ次元

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
歴史A 1910s ヒュウザン会と草土社 Hyuuzan-kai and Sodokusha	歴史B 1920s 大正期前衛美術運動 New Art Movements on the Taisho Period	歴史C 1930-40s シュルレアリスム、プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting
Chapter 1 1955-59 前衛 具体、九谷直、アンフォルメル Avant-Garde Gotoh, Koyachi, Art Informel	Chapter 3 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Neo-Dada and Red Center	Chapter 2 1945-54 シュルレアリスムと多様性 戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II
Chapter 5 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Japan Graphic Exhibition	Chapter 6 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから東京シミュレーションズムへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	Chapter 4 1964-79 還元主義と多様性 もの派、概念派、実用派 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualism, Utility
Chapter 7 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と反表現主義 Exploitive Avant-Garde Fukushima Before & After Fukushima		Chapter 8 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop

3c ハイレッド・センター



Chapter 3 1960-1963
 反芸術—ネオ・ダダとハイレッド・センター—
 3a ネオ・ダダイズム・オルガナイザーズ
 3b 読売アンデパンダン展の廃止
 3c ハイレッド・センター
 3d 日本のポップ・アート
 3e ゼロ次元

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
歴史A 1910s ヒューザン会と草土社 Huzar Society and Sodokyo	歴史B 1920s 大正期前衛美術運動 New Art Movements on the Taisho Period	歴史C 1930-40s シュルレアリスム、プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting
Chapter 1 1955-59 前衛 具体、九谷直、アンフォルメル Gutai, Kyushu, Art Informel	Chapter 3 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Neo-Dada and Red-Center	Chapter 2 1945-54 シュルレアリスムと多様性 戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II
Chapter 5 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Japan Graphic Exhibition	Chapter 6 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから東京シミュレーションズムへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	Chapter 4 1964-79 還元主義と多様性 もの派、概念派、美井幹 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualism, Minami Tsunehiko
Chapter 7 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と反表現主義 Exploitive Avant-Garde Fukushima Before & After Expressionism		Chapter 7 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop

3d 日本のポップ・アート

(図版なし)

Chapter 3 1960-1963

反芸術—ネオ・ダダとハイレッド・センター

3a ネオ・ダダイズム・オルガナイザーズ

3b 読売アンデパンダン展の廃止

3c ハイレッド・センター

3d 日本のポップ・アート

3e ゼロ次元

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
歴史A 1910s Futurism シュウザン会と草土社 Fusen Society and Sodokwa	歴史B 1920s 大正期前衛美術運動 New Art Movements on the Taisho Period	歴史C 1930-40s シュルレアリスム プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting
Chapter 1955-59 前衛 具体、九谷派、アンフォルメル Gutai, Kyushu-ka, Art Informel	Chapter 3 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Neo-Dada and Red Center	Chapter 1945-54 シュルレアリスムと多様性 戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II
Chapter 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと 日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Japan Graphic Exhibition	Chapter 4 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから 東京シミュレーションズへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	Chapter 1964-79 還元主義と多様性 もの派、概念派、美術師 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualists, Artists
Chapter 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と 反表現主義 Exploitive Avant-Garde Expressionism & Anti-Expressionism Before & After Fukushima		Chapter 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop

3e ゼロ次元



Chapter 4 1964-1979

還元主義と多様性—もの派、概念派、美共闘

Japan in 1964

昭和 39 年 6 月 : 松澤宥、観念美術を創始。

June 1964: Yutaka Matsuzawa originates conceptual art.

1964年 昭和39年 松澤宥、観念美術を創始。

1964年は東京オリンピック開催、首都高速開通、新幹線

Chapter 4	
還元主義と多様性	
もの派、概念派、美共闘	
Reductionism & Diversity	
Mono-ha, Conceptualists, Bikkyoto	
4a	日本概念派 (1) オブジェを消せ 52
	Japanese Conceptualists (1) Get Rid of Objects
4b	日本概念派 (2) トリックス・アンド・ヴィジョン 54
	Japanese Conceptualists (2) Tricks and Vision
4c	もの派 56
	Mono-ha
4d	美共闘、ポスト概念派、ポストもの派 60
	Bikkyoto, Post Conceptualists, Post Mono-ha
4e	絵画回帰 64
	Return to Painting
Japan in 1964	
昭和 39 年 6 月・松澤範、概念美術を創始。 June 1964 Yutaka Matsuzawa originates conceptual art.	

1964-1979

Chapter 4 1964-1979

還元主義と多様性—もの派、概念派、美共闘

- 4a 日本概念派 (1) オブジェを消せ
- 4b 日本概念派 (2) トリックス・アンド・ヴィジョン
- 4c もの派
- 4d 美共闘、ポスト概念派、ポストもの派
- 4e 絵画回帰

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
歴史 A 1910s ヒュウザン会と草土社 Hyuuzankai and Sodotye	歴史 B 1920s 大正前期美術運動 New Art Movements on the Taisho Period	歴史 C 1930-40s シュルレアリスム、プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting
Chapter 1 1955-59 前衛 具体、九谷直・アンフォルメル Avant-Garde Goto, Koyachi, Art Informel	Chapter 2 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Anti-Art Neo Dada and Hi-Red Center	Chapter 3 1945-54 シュルレアリスムと多様性 戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II
Chapter 5 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Japan Graphic Exhibition	Chapter 6 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから東京シミュレーションズへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	Chapter 4 1964-79 還元主義と多様性 もの派、概念派、美共闘 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualists, Bikkyoto
Chapter 7 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と反表現主義 Exploitive Avant-Garde Expressionism & Anti-Expressionism Before & After Fukushima		Chapter 8 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop



松澤宥

Chapter 4 1964-1979

還元主義と多様性—もの派、概念派、美共闘

4a 日本概念派(1)オブジェを消せ

4b 日本概念派(2)トリックス・アンド・ヴィジョン

4c もの派

4d 美共闘、ポスト概念派、ポストもの派

4e 絵画回帰

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
歴史A 1910s シュウザン会と草土社 Fusen Society and Sodokuchi Chapter 1 1955-59 前衛 具体、九谷派、アンフォルメル Avant-Garde Gutai, Kyushu, Art Informel Chapter 2 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと 日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Nippon Graphic Exhibition Chapter 3 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と 反表現主義 Exploitive Avant-Garde Expressionism & Anti-Expressionism Before & After Fukushima	歴史B 1920s 大正前期美術運動 New Art Movements on the Taisho Period Chapter 4 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Anti-Art Neo Dada and Hi-Red Center Chapter 5 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから 東京シュルレアシズムへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Surrealism	歴史C 1930-40s シュルレアリスム、 プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting Chapter 6 1945-54 シュルレアリスムと多様性 戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II Chapter 7 1964-79 還元主義と多様性 もの派、概念派、美共闘 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualism, & Beauty Struggle Chapter 8 1995-2009 マネリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop

4a 日本概念派(1)オブジェを消せ

松澤宥...物質によらないアート、感覚によらないアート(不可視)、言葉のみによるアート

コーススのコンセプチュアルアートより早い...しかしコンセプチュアルアートが海外で権威化されたから松澤も先駆者の位置となったかもしれない 微妙

観念美術を創始...その直前の反芸術的全否定とはことなる 物質否定とはいえ美術と言っている 禁欲的な美術 概念への還元

これは概念派 いっぽうで後ほどのべる物質派としてのもの派がでてくる

欧米ダダのあとに抽象美術とシュルレアリスムが同居して多様性の時代となったようにネオダダのあとはコンセプチュアルとミニマリズムの同居

ところで松澤宥は今、茅野市美術館の4人展で見られる 在る表現—その文脈と諏訪 松澤宥・辰野登恵子・宮坂了作・根岸芳郎 明日行きましょう



柏原えつとむ



河口龍夫

Chapter 4 1964-1979

還元主義と多様性—もの派、概念派、美共闘

4a 日本概念派(1)オブジェを消せ

4b 日本概念派(2)トリックス・アンド・ヴィジョン

4c もの派

4d 美共闘、ポスト概念派、ポストもの派

4e 絵画回帰

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
歴史A 1910s ヒューザン会と草土社 Huzan Society and Sodokwa	歴史B 1920s 大正期前衛美術運動 New Art Movements on the Taisho Period	歴史C 1930-40s シュルレアリスム、プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting
Chapter 1955-59 前衛 具体、九谷派、アンフォルメル Gutai, Kyuchikuha, Art Informel	Chapter 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Neo Dada and Hi-Red Center	Chapter 1945-54 シュルレアリスムと多様性 戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II
Chapter 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Japan Graphic Exhibition	Chapter 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから東京シミュレーションズムへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	Chapter 1964-79 還元主義と多様性 もの派、概念派、美共闘 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualism, Beauty Struggle
Chapter 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と反表現主義 Exploitive Avant-Garde Expressionism & Anti-Expressionism Before & After Fukushima		Chapter 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop

4b 日本概念派(2)トリックス・アンド・ヴィジョン



関根伸夫



李禹煥



榎倉康二



齋藤義重



小清水漸



菅木志雄



高山登

Chapter 4 1964-1979

還元主義と多様性—もの派、概念派、美共闘

4a 日本概念派(1)オブジェを消せ

4b 日本概念派(2)トリックス・アンド・ヴィジョン

4c もの派

4d 美共闘、ポスト概念派、ポストもの派

4e 絵画回帰

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
歴史A 1910s 具体、九谷、アンフォルメル Gutai, Koyohji, Art Informel Chapter 1 1955-59 前衛 Avant-Garde Chapter 3 1980-84 脱前衛 Trans-Avant-Garde Chapter 5 2010-14 搾取前衛 Exploitive Avant-Garde	歴史B 1920s 大正期前衛美術運動 New Art Movements on the Taisho Period Chapter 2 1960-63 反芸術 Anti-Art Chapter 4 1985-94 再現芸術 Simulationism	歴史C 1930-40s シュルレアリスム、プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting Chapter 1945-54 シュルレアリスムと多様性 Surrealism & Diversity Chapter 1964-79 還元主義と多様性 Reductionism & Diversity Chapter 1995-2009 マニエリスムと多様性 Mannerism & Diversity

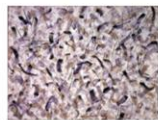
4c もの派

物質派ではないともいわれるが、俯瞰的に見ればやはり物質派

関根伸夫 名詞性のホコリをはらってモノを見る やはり禁欲的な美術 物質への還元



彦坂尚嘉



堀浩哉



戸谷成雄



若林奮



村岡三郎



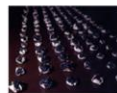
遠藤利克



鳴岡



三島喜美代



伊藤公象

Chapter 4 1964-1979

還元主義と多様性—もの派、概念派、美共闘

4a 日本概念派(1)オブジェを消せ

4b 日本概念派(2)トリックス・アンド・ヴィジョン

4c もの派

4d 美共闘、ポスト概念派、ポストもの派

4e 絵画回帰

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
歴史A 1910s 具体、九死、アンフォルメル Concrete Society and Informel Chapter 1 1955-59 前衛 具体、九死、アンフォルメル Avant-Garde Goto, Kuroda, Art Informel Chapter 3 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと 日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Japan Graphic Exhibition Chapter 5 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と 反表現主義 Exploitive Avant-Garde Expressionism & Anti-Expressionism Before & After Fukushima	歴史B 1920s 大正期前衛美術運動 New Art Movements on the Taisho Period Chapter 2 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Anti-Art Neo Dada and Hi-Red Center Chapter 4 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから 東京シミュレーションズムへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	歴史C 1930-40s シュルレアリスム、プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting Chapter 1945-54 シュルレアリスムと多様性 戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II Chapter 1964-79 還元主義と多様性 もの派、概念派、美共闘 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualism, Beauty Struggle Chapter 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop

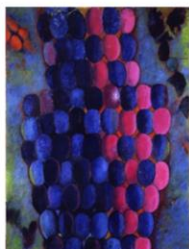
4d 美共闘、ポスト概念派、ポストもの派



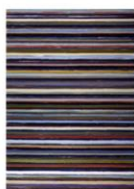
宇佐美主司



上田薫



辰野登恵子



山田正亮



諏訪直樹

Chapter 4 1964-1979

還元主義と多様性—もの派、概念派、美共闘

4a 日本概念派(1)オブジェを消せ

4b 日本概念派(2)トリックス・アンド・ヴィジョン

4c もの派

4d 美共闘、ポスト概念派、ポストもの派

4e 絵画回帰

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
歴史A 1910s 具体、九死、アンフォルメル Concrete, Goh, Kurokawa, Art Informel Chapter 1 1955-59 具体、九死、アンフォルメル Concrete, Goh, Kurokawa, Art Informel Chapter 2 1980-84 脱前衛 Beyond Avant-Garde 80年代アヴァンギャルドと 日本グラフィック展 80s Avant-Garde and Japan Graphic Exhibition Chapter 3 2010-14 搾取前衛 Exploitative Avant-Garde フクシマ前後の表現主義と 反表現主義 Before & After Fukushima	歴史B 1920s 大正前衛美術運動 New Art Movements on the Taisho Period Chapter 4 1960-63 反芸術 Anti-Art ネオ・ダダとハイレッド・センター Neo Dada and Hi-Red Center Chapter 5 1985-94 再現芸術 Simulationism 関西ニューウェーブから 東京シミュレーションイズムへ From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	歴史C 1930-40s シュルレアリスム、戦争画 Surrealism, War Painting Chapter 6 1945-54 シュルレアリスムと多様性 Surrealism & Diversity 戦後の美術状況 The State of Art After Defeat in World War II Chapter 7 1964-79 還元主義と多様性 Reductionism & Diversity もの派、概念派、美共闘 Mono-ha, Conceptualism, Beauty Struggle Chapter 8 1995-2009 マニエリスムと多様性 Mannerism & Diversity 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Bad Place, Superflat, Micropop

4e 絵画回帰

辰野登恵子...茅野市美術館の4人展で見られる 在る表現—その文脈と諏訪 松澤
 宥・辰野登恵子・宮坂了作・根岸芳郎 明日行きましょう

Chapter 5
脱前衛
80年代アヴァンギャルドと日本グラフィック展
Trans-Avant-Garde
80s Avant-Garde and Nippon Graphic Exhibition

5a 日本のポストモダニズム：内部と外部 68
Postmodernism in Japan: Inside and Outside

5b 内部：80年代アヴァンギャルドと新表現主義 71
Inside: 80s Avant-Garde and Neo-Expressionism

5c 外部：ヘタウまと日本グラフィック展 75
Outside: Heta-Uma and Nippon Graphic Exhibition

5d ポストモダニズムと循環史観 79
Postmodernism and Historical Cycles

Japan in 1980
昭和55年9月：第1回日本グラフィック展。
September 1980: The 1st Nippon Graphic Exhibition.

1980-1984

Chapter 5 1980-1984
脱前衛—80年代アヴァンギャルドと日本グラフィック展

5a 日本のポストモダニズム：内部と外部
5b 内部：80年代アヴァンギャルドと新表現主義
5c 外部：ヘタウまと日本グラフィック展
5d ポストモダニズムと循環史観

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
歴史A 1910s 自由主義と草土社 Freedom Society and Sodotetsu	歴史B 1920s 大正期新興美術運動 New Art Movements on the Taisho Period	歴史C 1930-40s シュルレアリスム、プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting
Chapter 1 1955-59 前衛 具体、九谷正・アンフォルメル Gutai, Kiyohara, Art Informel	Chapter 2 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Neo Dada and Hi-Red Center	Chapter 3 1945-54 シュルレアリスムと多様性 戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II
Chapter 4 1960-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと日本グラフィック Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Nippon Graphic Exhibition	Chapter 5 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから東京シミュレーションまで Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	Chapter 6 1964-79 還元主義と多様性 もの派、概念派、美意識 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualism, Beauty
Chapter 7 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と反表現主義 Exploitive Avant-Garde Expressionism & Anti-Expressionism Before & After Fukushima		Chapter 8 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop

Chapter 5 1980-1984

脱前衛—80年代アヴァンギャルドと日本グラフィック展

Japan in 1980

昭和 55 年 9 月 : 第 1 回日本グラフィック展。

September 1980: The 1st Nippon Graphic Exhibition.

1980年 昭和55年 9月 第1回日本グラフィック展。

1980年じぶん、新発見 1981年不思議、大好き 1982年おいしい生活 セゾン文化
パルコ主催の日グラ 中ザワがさきほどの自己紹介で見せた大学生のときの作品
はまさに渦中

米レーガン政権1982...冷戦体制変質

サブカルチャー 感覚優位

Chapter 5	
脱前衛	
80年代アヴァンギャルドと日本グラフィック展	
Trans-Avant-Garde	
80s Avant-Garde and Nippon Graphic Exhibition	
5a	日本のポストモダニズム：内部と外部 68
	Postmodernism in Japan: Inside and Outside
5b	内部：80年代アヴァンギャルドと新表現主義 71
	Inside: 80s Avant-Garde and Neo-Expressionism
5c	外部：ヘタウまと日本グラフィック展 75
	Outside: Heta-Uma and Nippon Graphic Exhibition
5d	ポストモダニズムと循環史観 79
	Postmodernism and Historical Cycles
Japan in 1980	
昭和55年9月：第1回日本グラフィック展。	
September 1980: The 1st Nippon Graphic Exhibition.	

1980-1984

Chapter 5 1980-1984

脱前衛—80年代アヴァンギャルドと日本グラフィック展

- 5a 日本のポストモダニズム：内部と外部
- 5b 内部：80年代アヴァンギャルドと新表現主義
- 5c 外部：ヘタウまと日本グラフィック展
- 5d ポストモダニズムと循環史観

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
歴史A 1910s ヒュウザン会と草土社 Hyuuzan-kai and Kusatsu-sha	歴史B 1920s 大正期新興美術運動 Taisho Period New Art Movements on the Tensho Period	歴史C 1930-40s シュルレアリスム、プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting
Chapter 1955-59 前衛 具体、九谷正・アンフォルメル Gutai, Kyuchu-shi, Art Informel	Chapter 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Neo Dada and Hi-Red Center	Chapter 1945-54 シュルレアリスムと多様性 敗戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II
Chapter 1964-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Nippon Graphic Exhibition	Chapter 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから東京シミュレーションまで Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	Chapter 1964-79 還元主義と多様性 もの派、概念派、美井幹 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualists, Miyoshi
Chapter 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と反表現主義 Exploitive Avant-Garde Fukushima Before & After Fukushima		Chapter 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop

(図版なし)

Chapter 5 1980-1984

脱前衛—80年代アヴァンギャルドと日本グラフィック展

5a 日本のポストモダニズム: 内部と外部

5b 内部: 80年代アヴァンギャルドと新表現主義

5c 外部: ヘタうまと日本グラフィック展

5d ポストモダニズムと循環史観

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
歴史A 1910s ヒューザン会と草土社 Huzan Society and Sodokyo	歴史B 1920s 大正期前衛美術運動 New Art Movements on the Taisho Period	Chapter 1 1945-54 シュルレアリスムと多様性 敗戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II
Chapter 2 1955-59 前衛 具体、九谷派、アンフォルメル Avant-Garde Gotoh, Koyohshi, Art Informel	Chapter 3 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Anti-Art Neo Dada and Hi-Red Center	Chapter 4 1964-79 還元主義と多様性 60年代、概念派、美術師 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualism, Artists
Chapter 5 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと 日本グラフィック Trans Avant-Garde 80s Japan Graphic Exhibition	Chapter 6 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから 東京シミュレーションニズムへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	Chapter 7 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop
Chapter 8 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と 反表現主義 Exploitive Avant-Garde Expressionism & Anti-Expressionism Before & After Fukushima		

5a 日本のポストモダニズム: 内部と外部

脱前衛という前衛であった それまでは禁欲的 感覚の解放 ポストモダン ニューウェーブ 世代交替 大量の表現する若者出現 世界共通

美術 イラストレーション

ハイアート サブカルチャー



川俣正



大竹伸朗



吉澤美香



中村一美

Chapter 5 1980-1984

脱前衛—80年代アヴァンギャルドと日本グラフィック展

5a 日本のポストモダニズム: 内部と外部

5b 内部: 80年代アヴァンギャルドと新表現主義

5c 外部: ヘタうまと日本グラフィック展

5d ポストモダニズムと循環史観

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
歴史A 1910s 前衛社会と草土社 Futsu Society and Sodokusha	歴史B 1920s 大正期前衛美術運動 New Art Movements on the Taisho Period	歴史C 1930-40s シュルレアリスム、プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting
Chapter 1 1955-59 前衛 具体、九鬼、アンフォルメル Goto, Kurokawa, Art Informel	Chapter 2 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Neo Dada and Hi-Red Center	Chapter 3 1945-54 シュルレアリスムと多様性 戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II
Chapter 4 1964-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと日本グラフィック Trans Avant-Garde 80s and Japan Graphic Exhibition	Chapter 5 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから東京シミュレシオニズムへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	Chapter 6 1964-79 還元主義と多様性 6の派、概念派、美井幹 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualism, Miyoshi
Chapter 7 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と反表現主義 Exploitive Avant-Garde Fukushima Before & After Expressionism		Chapter 8 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop

5b 内部: 80年代アヴァンギャルドと新表現主義

バレルゴン 超少女 インスタレーション

新表現主義...海外と呼応? ニューペインティング ノイエエクスプレッショニズム トランスアヴァンギャルディア フィギュラシオンリーブル自由具象派

日本では80年代美術はなかったことに



スージー甘金



湯村輝彦



太田瑩一



日比野克彦

Chapter 5 1980-1984

脱前衛—80年代アヴァンギャルドと日本グラフィック展

5a 日本のポストモダニズム: 内部と外部

5b 内部: 80年代アヴァンギャルドと新表現主義

5c 外部: ヘタうまと日本グラフィック展

5d ポストモダニズムと循環史観

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
歴史A 1910s ヒュウザン会と草土社 Hyuuzan-kai and Sodokusha	歴史B 1920s 大正期前衛美術運動 New Art Movements on the Taisho Period	歴史C 1930-40s シュルレアリスム、プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting
Chapter 1 1955-59 前衛 具体、九谷、アンフォルメル Gutai, Kyushu, Art Informel	Chapter 2 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Neo Dada and Hi-Red Center	Chapter 3 1945-54 シュルレアリスムと多様性 戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II
Chapter 4 1964-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと日本グラフィック Trans Avant-Garde 1980s Avant-Garde and Japanese Graphic Exhibition	Chapter 5 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから東京シミュレーションまで Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	Chapter 6 1964-79 還元主義と多様性 6の術、概念派、美井幹 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualism, Miyoshi
Chapter 7 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と反表現主義 Exploitive Avant-Garde Expressionism & Anti-Expressionism Before & After Fukushima		Chapter 8 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop

5c 外部: ヘタうまと日本グラフィック展

1ヘタうま 2ヘタヘタ 3うまうま 4うまヘタ

中ザワの史観ではこちらイラストレーションを正史に取り込む
美術の名をも拒否した...美術と呼ばれなかった

(図版なし)

Chapter 5 1980-1984

脱前衛—80年代アヴァンギャルドと日本グラフィック展

5a 日本のポストモダニズム: 内部と外部

5b 内部: 80年代アヴァンギャルドと新表現主義

5c 外部: ヘタうまと日本グラフィック展

5d **ポストモダニズムと循環史観**

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity	
歴史A 1910s シュウザン会と草土社 Fusen Society and Sodokyo	歴史B 1920s 大正期前衛美術運動 New Art Movements on the Taisho Period	歴史C 1930-40s シュルレアリスム、 プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting	Chapter 1 1945-54 シュルレアリスムと多様性 戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II
Chapter 2 1955-59 前衛 具体、九谷派、アンフォルメル Avant-Garde Gutai, Kyushuha, Art Informel	Chapter 3 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Anti-Art Neo Dada and Hi-Red Center	Chapter 4 1964-79 還元主義と多様性 もの派、概念派、美井幹 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualism, Miyoshi	Chapter 5 1985-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop
Chapter 6 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと 日本グラフィック Trans-Avant-Garde The 80s Avant-Garde and Nippon Graphic Exhibition	Chapter 7 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから 東京シミュレーションズムへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism		
Chapter 8 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と 反表現主義 Exploitive Avant-Garde Expressionism & Anti-Expressionism Before & After Fukushima			

5d ポストモダニズムと循環史観

この表はありなのか さきほど三つ立てたうちのうちの二番目

三度目の正直だと思った

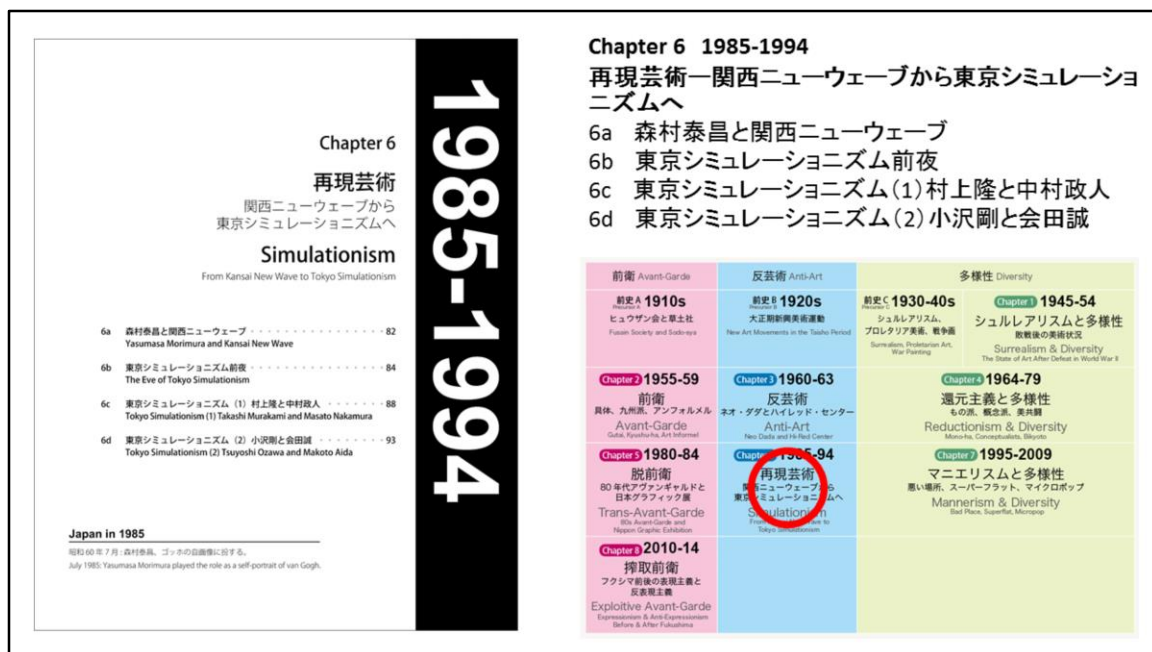
停滞のあとの爆発 個々の作家は安定した価値観のもとで仕事→価値観自体が変わる この価値観というのは美学とかかわる

表現主義 抽象表現主義 新表現主義

進歩史観 直線史観ではない らせん的に上にあがるニセ進歩史観でもない

進歩史観はモダニズム というか歴史という考え方自体がモダニズム的なもの ポストモダニズムにより史観が変化するのは当然

しかしそれでも何らかの法則性はあるだろうか ツボみたいなもの 人工知能分野
ディープラーニング 人工知能に美術史を書かせて循環史観が出てくれれば中ザワの
独自理論が普遍となるかも



Chapter 6 1985-1994

再現芸術—関西ニューウェーブから東京シミュレシオニズムへ

Japan in 1985

昭和 60 年 7 月 : 森村泰昌、ゴッホの自画像に扮する。

July 1985: Yasumasa Morimura played the role as a self-portrait of van Gogh.

1985年 昭和60年 7月 森村泰昌、ゴッホの自画像に扮する。

1985 中曽根 戦後初の靖国公式参拝 (Japan as No.1は1979エズラ・ヴォーゲルだが)

Chapter 6	
再現芸術	
関西ニューウェーブから	
東京シミュレシヨニズムへ	
Simulationism	
From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	
6a	森村泰昌と関西ニューウェーブ 82
	Yasumasa Morimura and Kansai New Wave
6b	東京シミュレシヨニズム前夜 84
	The Eve of Tokyo Simulationism
6c	東京シミュレシヨニズム (1) 村上隆と中村政人 88
	Tokyo Simulationism (1) Takashi Murakami and Masato Nakamura
6d	東京シミュレシヨニズム (2) 小沢剛と会田誠 93
	Tokyo Simulationism (2) Tsuyoshi Ozawa and Makoto Aida
Japan in 1985	
昭和60年7月・森村泰昌、ゴッカの自画像に扮する。	
July 1985: Yasumasa Morimura played the role as a self-portrait of van Gogh.	

1985-1994

Chapter 6 1985-1994

再現芸術—関西ニューウェーブから東京シミュレシヨニズムへ

- 6a 森村泰昌と関西ニューウェーブ
- 6b 東京シミュレシヨニズム前夜
- 6c 東京シミュレシヨニズム (1) 村上隆と中村政人
- 6d 東京シミュレシヨニズム (2) 小沢剛と会田誠

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
歴史A 1910s ヒューザン社会と草土社 Hsueh-tsun Society and Sodokusha	歴史B 1920s 大正期前衛美術運動 New Art Movements on the Taisho Period	歴史C 1930-40s シュルレアリスム、プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting
Chapter 1955-59 前衛 具体、九谷弘、アンフォルメル Gutai, Kiyohiko, Art Informel	Chapter 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Neo Dada and Hi-Red Center	Chapter 1945-54 シュルレアリスムと多様性 敗戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II
Chapter 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Japan Graphic Exhibition	Chapter 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから東京シミュレシヨニズムへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	Chapter 1964-79 還元主義と多様性 6の美、概念派、美井幹 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualists, Miyoshi
Chapter 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と反表現主義 Exploitive Avant-Garde Expressiveness & Anti-Expressiveness Before & After Fukushima		Chapter 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop



森村泰昌



石原友明

中ハシクシゲ



Chapter 6 1985-1994

再現芸術—関西ニューウェーブから東京シミュレシ
ニズムへ

6a 森村泰昌と関西ニューウェーブ

6b 東京シミュレシニズム前夜

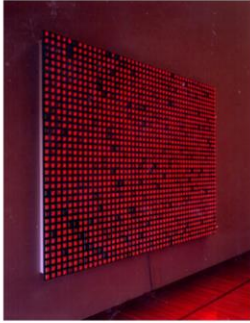
6c 東京シミュレシニズム(1)村上隆と中村政人

6d 東京シミュレシニズム(2)小沢剛と会田誠

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
歴史A 1910s ヒュウザン会と草土社 Hyuuzan-kai and Kusatsu-sha	歴史B 1920s 大正期前衛美術運動 New Art Movements on the Taisho Period	歴史C 1930-40s シュルレアリスム、プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting
Chapter 1955-59 前衛 具体、九谷直・アンフォルメル Avant-Garde Gotoh, Koyama, Art Informel	Chapter 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Anti-Art Neo Dada and Hi-Red Center	Chapter 1945-54 シュルレアリスムと多様性 戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II
Chapter 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Japan Graphic Exhibition	Chapter 1985-94 再現芸術 東京ニューウェーブから東京シミュレシニズムへ Simulation From Tokyo New Wave to Tokyo Simulacrum	Chapter 1964-79 還元主義と多様性 6の美、概念派、美井幹 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualism, Miyoshi
Chapter 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と反表現主義 Exploitive Avant-Garde Expressionism & Anti-Expressionism Before & After Fukushima		Chapter 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop

6a 森村泰昌と関西ニューウェーブ

東京と違って関西ではニューウェーブからシミュレシニズムへのメンバーが同じ
東京ではメンバーがとりかわっている 断絶
西高東低



宮島達男

Chapter 6 1985-1994

再現芸術—関西ニューウェーブから東京シミュレシ
ニズムへ

6a 森村泰昌と関西ニューウェーブ

6b 東京シミュレシニズム前夜

6c 東京シミュレシニズム(1) 村上隆と中村政人

6d 東京シミュレシニズム(2) 小沢剛と会田誠

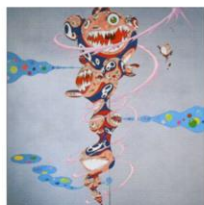
前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity	
歴史A 1910s 白土洋子と草土社 Fusen Society and Sodokyo	歴史B 1920s 大正期前衛美術運動 New Art Movements on the Taisho Period	歴史C 1930-40s シュルレアリスム、 プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting	Chapter 1945-54 シュルレアリスムと多様性 敗戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II
Chapter 1955-59 前衛 具体、九谷弘、アンフォルメル Avant-Garde Goto, Koyama, Art Informel	Chapter 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Anti-Art Neo Dada and Hi-Red Center	Chapter 1964-79 還元主義と多様性 60年代、概念派、美術誌 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualism, Shigeki	
Chapter 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと 日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Japan Graphic Exhibition	Chapter 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから 東京シミュレシニズムへ Simulation From Kansai New Wave to Tokyo Simulacrum	Chapter 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop	
Chapter 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と 反表現主義 Exploitive Avant-Garde Expressionism & Anti-Expressionism Before & After Fukushima			

6b 東京シミュレシニズム前夜

絵具をつかわなくなってる

中ザワの「近代美術史テキスト」1989「バカCG」1990はここ

1991バブル崩壊



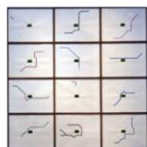
村上隆



中村政人



福田美蘭



柳幸典



笠原恵実子

Chapter 6 1985-1994

再現芸術—関西ニューウェーブから東京シミュレーションニズムへ

6a 森村泰昌と関西ニューウェーブ

6b 東京シミュレーションニズム前夜

6c 東京シミュレーションニズム(1) 村上隆と中村政人

6d 東京シミュレーションニズム(2) 小沢剛と会田誠

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
歴史A 1910s 白土 文子 Fused Society and Edo-ryū	歴史B 1920s 大正期前衛美術運動 New Art Movements on the Taisho Period	歴史C 1930-40s シュルレアリスム プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting
Chapter 1955-59 前衛 具体、九谷 弘、アンフォルメル Avant-Garde Goto, Kurokawa, Art Informel	Chapter 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Anti-Art Neo Dada and Hi-Red Center	Chapter 1945-54 シュルレアリスムと多様性 戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II
Chapter 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Japan Graphic Exhibition	Chapter 1985-94 再現芸術 東京ニューウェーブから東京シミュレーションニズムへ Simulationism From Tokyo New Wave to Tokyo Simulationism	Chapter 1964-79 還元主義と多様性 もの派、概念派、美意識 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualism, Beauty
Chapter 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と反表現主義 Exploitive Avant-Garde Expressionism & Anti-Expressionism Before & After Fukushima		Chapter 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop

6c 東京シミュレーションニズム(1) 村上隆と中村政人

僕のこの著書2014年改訂版では 東京シミュレーションニズム としたが、2008年の初版では 東京ポップ としていた
 榎本はネオ・ポップと呼んでいる



小沢剛



会田誠

Chapter 6 1985-1994

再現芸術—関西ニューウェーブから東京シミュレシ ニズムへ

6a 森村泰昌と関西ニューウェーブ

6b 東京シミュレシニズム前夜

6c 東京シミュレシニズム(1) 村上隆と中村政人

6d 東京シミュレシニズム(2) 小沢剛と会田誠

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
歴史A 1910s ヒュウザン会と草土社 Hyuuzan Society and Sodokusha	歴史B 1920s 大正期前衛美術運動 New Art Movements on the Taisho Period	歴史C 1930-40s シュルレアリスム、プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting
Chapter 1955-59 前衛 具体、九鬼道、アンフォルメル Goto, Kiyochika, Art Informel	Chapter 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Neo Dada and Hi-Red Center	Chapter 1945-54 シュルレアリスムと多様性 敗戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II
Chapter 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Japan Graphic Exhibition	Chapter 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから東京シミュレシニズムへ Simulation From Kansai New Wave to Tokyo Simulacrum	Chapter 1964-79 還元主義と多様性 ものの美、概念美、美の神 Reductionism & Diversity Mono no Bi, Conceptual Beauty, Beauty of the Divine
Chapter 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と反表現主義 Exploitive Avant-Garde Fukushima Before & After Expressionism		Chapter 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop

6d 東京シミュレシニズム(2) 小沢剛と会田誠

Chapter 7

マニエリスムと多様性

悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ

Mannerism & Diversity

Bad Place, Superflat, Micropop

7a 快楽主義とマニエリスム 98

Hedonism and Mannerism

7b ひそやか系、スタジオ食堂、昭和40年会 104

Modest-type, Studio Shokudo, The Group 1965

7c 悪い場所、スーパーフラット、方法 106

Bad Place, Superflat, Method

7d 美と価値とインフラ 110

Beauty, Value and the Infrastructure

7e マイクロポップ、美術内美術、チンポム 113

Micropop, Insider Art, Chim Pom

Japan in 1995

平成7年3月「奈良美智展「深い「赤」のまわり」

March 1995, Yoshitomo Nara's exhibition "In the Deepest Red".

1995-2009

Chapter 7 1995-2009

マニエリスムと多様性—悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ

7a 快楽主義とマニエリスム

7b ひそやか系、スタジオ食堂、昭和40年会

7c 悪い場所、スーパーフラット、方法

7d 美と価値とインフラ

7e マイクロポップ、美術内美術、チンポム

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
歴史A 1910s ヒューマン系と草土社 Human Society and Sodokyo	歴史B 1920s 大正期新興美術運動 New Art Movements in the Taisho Period	歴史C 1930-40s シュルレアリスム、戦中プロレタリア美術、戦中 Surrealism, Showa War Art, War Painting
Chapter 1955-59 前衛 具休、九段、アンフォルメル Gutsu, Kyuden, Anformel	Chapter 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Neo-Dada and Red Center	Chapter 1945-54 シュルレアリスムと多様性 敗戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II
Chapter 1980-84 脱前衛 80年代ヴァンガードと日本グラフィック展 80s Vanguard and Japan Graphic Exhibition	Chapter 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから東京シミュレーションズへ Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	Chapter 1964-79 還元主義と多様性 もの派、概念派、美井幹 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualism, Minami
Chapter 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Bad Place, Superflat, Micropop		Chapter 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と反表現主義 Exploitative Avant-Garde Expressionism & Anti-Expressionism Before & After Fukushima

Chapter 7 1995-2009

マニエリスムと多様性—悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ

Japan in 1995

平成 7 年 3 月 : 奈良美智展「深い深い水たまり」。

March 1995: Yoshitomo Nara's exhibition "In the Deepest Puddle" .

1995年 平成7年 奈良美智展「深い深いみずたまり」。

1995 阪神大震災 オウム真理教事件 エヴァンゲリオン(セカイ系) Windows95

Chapter 7	
マニエリスムと多様性	
悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ	
Mannerism & Diversity	
Bad Place, Superflat, Micropop	
7a	快楽主義とマニエリスム 98
	Hedonism and Mannerism
7b	ひそやか系、スタジオ食堂、昭和40年会 104
	Modest-type, Studio Shokudo, The Group 1965
7c	悪い場所、スーパーフラット、方法 106
	Bad Place, Superflat, Method
7d	美と価値とインフラ 110
	Beauty, Value and the Infrastructure
7e	マイクロポップ、美術内美術、チンポム 113
	Micropop, Insider Art, Chim Pom
Japan in 1995	
平成7年3月・奈良美術館「深い・浅い・またまり」	
March 1995, Yoshitomo Nara's exhibition "In the Deepest Puddle".	

1995-2009

Chapter 7 1995-2009

マニエリスムと多様性—悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ

- 7a 快楽主義とマニエリスム
- 7b ひそやか系、スタジオ食堂、昭和40年会
- 7c 悪い場所、スーパーフラット、方法
- 7d 美と価値とインフラ
- 7e マイクロポップ、美術内美術、チンポム

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
歴史 A 1910s ヒュウザン会と草土社 Hyuuzan-kai and Kusatsu-sha	歴史 B 1920s 大正期前衛美術運動 New Art Movements on the Taisho Period	歴史 C 1930-40s シュルレアリスム、プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting
Chapter 2 1955-59 前衛 具体、九谷正・アンフォルメル Gutai, Kyuchu, Art Informel	Chapter 3 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Neo Dada and Hi-Red Center	Chapter 4 1945-54 シュルレアリスムと多様性 敗戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II
Chapter 5 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Japan Graphic Exhibition	Chapter 6 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから東京シミュレーションズへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	Chapter 7 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop
Chapter 8 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と反表現主義 Exploitive Avant-Garde Fukushima Before & After Fukushima		



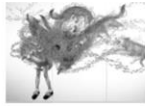
奈良美智



小川信治



山口晃



鴻池朋子



蛭川実花



できやよい



川島秀明



天明屋尚



小谷元彦



宮永愛子

Chapter 7 1995-2009

マニエリスムと多様性—悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ

7a 快楽主義とマニエリスム

7b ひそやか系、スタジオ食堂、昭和40年会

7c 悪い場所、スーパーフラット、方法

7d 美と価値とインフラ

7e マイクロポップ、美術内美術、チンポム

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
歴史A 1910s 具体、九死、アンフォルメル Concrete Society and Informel 大正期前衛美術運動 New Art Movements on the Taisho Period	歴史B 1920s シュルレアリスム Surrealism プロレタリア美術、戦争画 Proletarian Art, War Painting	歴史C 1930-40s シュルレアリスムと多様性 Surrealism & Diversity 戦後の美術状況 The State of Art After Defeat in World War II
Chapter 1 1955-59 前衛 具体、九死、アンフォルメル Concrete Society and Informel	Chapter 2 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Neo Dada and Hi Red Center	Chapter 3 1964-79 還元主義と多様性 もの派、概念派、美術界 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualism, Beauty
Chapter 4 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Japan Graphic Exhibition	Chapter 5 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから東京シミュレーションニズムへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	Chapter 6 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Manierism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop
Chapter 7 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と反表現主義 Exploitive Avant-Garde Fukushima Before & After Expressionism		

7a 快楽主義とマニエリスム

イズムの不在 奈良美智は80年代前半のイラストレーションに見える 美術からは「これは美術ではない」とされてきたものの 絵画を無自覚に再開



杉戸洋



須田悦弘



木村太陽

Chapter 7 1995-2009

マニエリスムと多様性—悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ

7a 快楽主義とマニエリスム

7b ひそやか系、スタジオ食堂、昭和40年会

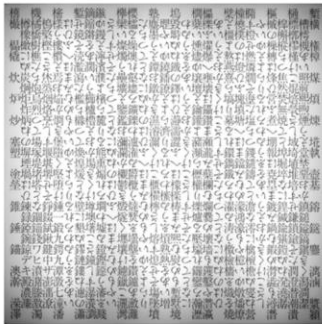
7c 悪い場所、スーパーフラット、方法

7d 美と価値とインフラ

7e マイクロポップ、美術内美術、チンポム

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
歴史 1910s ヒュウザン会と草土社 Hyuuzankai and Sodokusha	歴史 1920s 大正期前衛美術運動 New Art Movements on the Taisho Period	歴史 1930-40s シュルレアリスム、プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting
Chapter 1955-59 前衛 具体、九鬼道、アンフォルメル Avant-Garde Gotoh, Kiyochi, Art Informel	Chapter 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Anti-Art Neo Dada and Hi-Red Center	Chapter 1945-54 シュルレアリスムと多様性 戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II
Chapter 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Japan Graphic Exhibition	Chapter 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから東京シミュレーションズムへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	Chapter 1964-79 還元主義と多様性 もの派、概念派、美井幹 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualism, Miyoshi
Chapter 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と反表現主義 Exploitive Avant-Garde Fukushima Before & After Expressionism		Chapter 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Manierism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop

7b ひそやか系、スタジオ食堂、昭和40年会



中ザワヒデキ

Chapter 7 1995-2009

マニエリスムと多様性—悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ

7a 快楽主義とマニエリスム

7b ひそやか系、スタジオ食堂、昭和40年会

7c **悪い場所、スーパーフラット、方法**

7d 美と価値とインフラ

7e マイクロポップ、美術内美術、チンポム

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
歴史A 1910s ヒューザン会と草土社 Hsueh Society and Sodokyo	歴史B 1920s 大正期前衛美術運動 New Art Movements on the Taisho Period	歴史C 1930-40s シュルレアリスム、プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting
Chapter 2 1955-59 前衛 貝休、九條、アンフォルメル Avant-Garde Guba, Kuwahara, Art Informel	Chapter 3 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Anti-Art Neo Dada and Hi-Red Center	Chapter 4 1964-79 還元主義と多様性 6の美、概念派、美兵衛 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualism, Biyogi
Chapter 5 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Japan Graphic Exhibition	Chapter 6 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから東京シミュレーションズムへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	Chapter 7 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Manierism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop
Chapter 8 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と反表現主義 Exploitive Avant-Garde Fukushima Before & After Fukushima		

7c 悪い場所、スーパーフラット、方法

2000年 悪い場所 スーパーフラット 方法主義東京シミュレーションイズムの立役者だった中堅

(図版なし)

Chapter 7 1995-2009

マニエリスムと多様性—悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ

7a 快楽主義とマニエリスム

7b ひそやか系、スタジオ食堂、昭和40年会

7c 悪い場所、スーパーフラット、方法

7d 美と価値とインフラ

7e マイクロポップ、美術内美術、チンポム

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity	
歴史A 1910s シュヴァン会と草土社 Fusion Society and Sodokwa	歴史B 1920s 大正期前衛美術運動 New Art Movements on the Taisho Period	歴史C 1930-40s シュルレアリスム、 プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting	Chapter 1945-54 シュルレアリスムと多様性 戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II
Chapter 1955-59 前衛 具体、九谷派、アンフォルメル Avant-Garde Gutai, Kyushuha, Art Informel	Chapter 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Anti-Art Neo Dada and Hi-Red Center	Chapter 1964-79 還元主義と多様性 もの派、概念派、美井幹 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualism, Miyoko	
Chapter 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと 日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Japan Graphic Exhibition	Chapter 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから 東京シミュレーションイズムへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	Chapter 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Manierism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop	
Chapter 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と 反表現主義 Exploitive Avant-Garde Expressionism & Anti-Expressionism Before & After Fukushima			

7d 美と価値とインフラ

もともと市場価値と芸術価値は別ものと信じられていた...弊害もあった

しかしイズム不在により市場価値＝芸術価値が無自覚に信じられるようになってしまった 特に美術非関係者

これも価値の話なのであとで人工知能との関連で再考したい



Chim↑Pom



名和晃平

Chapter 7 1995-2009

マニエリスムと多様性—悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ

7a 快楽主義とマニエリスム

7b ひそやか系、スタジオ食堂、昭和40年会

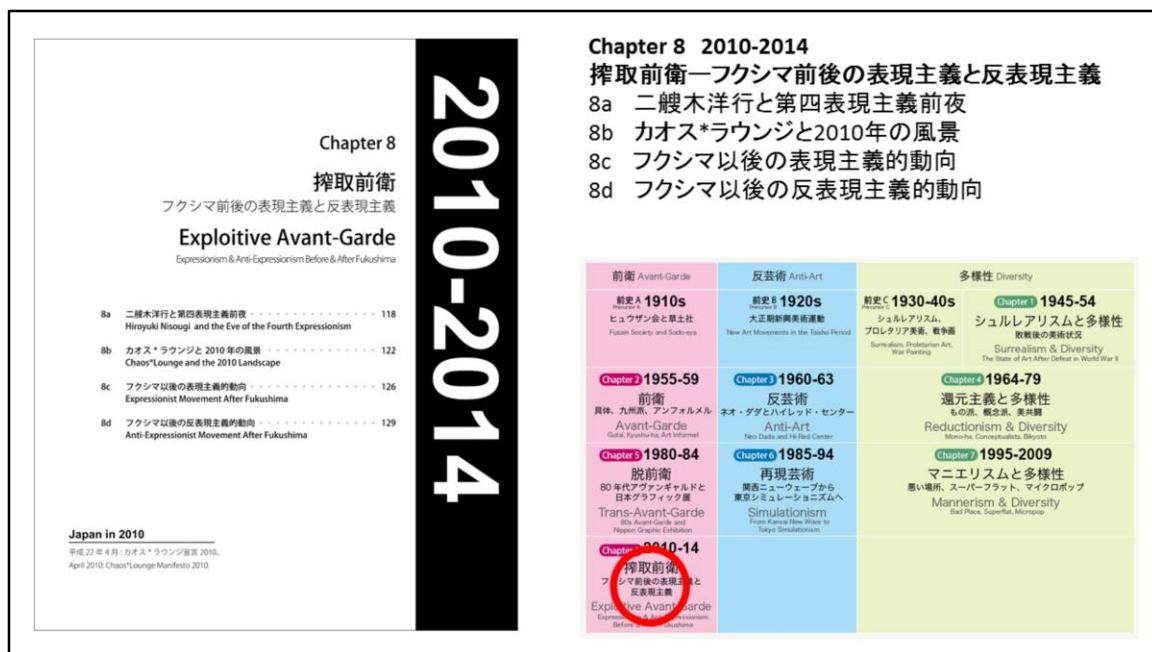
7c 悪い場所、スーパーフラット、方法

7d 美と価値とインフラ

7e マイクロポップ、美術内美術、チン↑ポム

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
歴史 1910s ヒュウザン会と草土社 Hyuuzan-kai and Kusatsu-sha	歴史 1920s 大正期前衛美術運動 New Art Movements on the Taisho Period	歴史 1930-40s シュルレアリスム、プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting
Chapter 1 1955-59 前衛 具体、九鬼、アンフォルメル Avant-Garde Gotoh, Koyohshi, Art Informel	Chapter 2 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Anti-Art Neo Dada and Hi-Red Center	Chapter 3 1945-54 シュルレアリスムと多様性 戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II
Chapter 4 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Japan Graphic Exhibition	Chapter 5 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから東京シミュレーションズムへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	Chapter 6 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Manierism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop
Chapter 7 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と反表現主義 Exploitive Avant-Garde Expressionism & Anti-Expressionism Before & After Fukushima		

7e マイクロポップ、美術内美術、チン↑ポム



Chapter 8 2010-2014

搾取前衛—フクシマ前後の表現主義と反表現主義

Japan in 2010

平成 22 年 4 月 : カオス * ラウンジ宣言 2010。

April 2010: Chaos*Lounge Manifesto 2010.

2010年 平成22年 4月 カオスラウンジ宣言2010。

2010 日本GDPが中国に抜かれた年

Chapter 8	
搾取前衛	
フクシマ前後の表現主義と反表現主義	
Exploitive Avant-Garde	
Expressionism & Anti-Expressionism Before & After Fukushima	
8a	二艘木洋行と第四表現主義前後 Hiroyuki Nisougi and the Eve of the Fourth Expressionism 118
8b	カオス・ラウンジと2010年の風景 Chaos Lounge and the 2010 Landscape 122
8c	フクシマ以後の表現主義的動向 Expressionist Movement After Fukushima 126
8d	フクシマ以後の反表現主義的動向 Anti-Expressionist Movement After Fukushima 129
Japan in 2010	
平成22年4月：カオス・ラウンジ宣言 2010. April 2010: Chaos Lounge Manifesto 2010.	

2010-2014

Chapter 8 2010-2014

搾取前衛—フクシマ前後の表現主義と反表現主義

8a 二艘木洋行と第四表現主義前後

8b カオス・ラウンジと2010年の風景

8c フクシマ以後の表現主義的動向

8d フクシマ以後の反表現主義的動向

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
歴史A 1910s ヒュウザン会と草土社 Hyuuzankai and Sodokusha	歴史B 1920s 大正期前衛美術運動 New Art Movements on the Taisho Period	歴史C 1930-40s シュルレアリスム、プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting
Chapter 1955-59 前衛 具体、九谷正・アンフォルメル Gutai, Kyuchu, Art Informel	Chapter 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Neo Dada and Hi-Red Center	Chapter 1945-54 シュルレアリスムと多様性 敗戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II
Chapter 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Japan Graphic Exhibition	Chapter 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから東京シミュレーションズムへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	Chapter 1964-79 還元主義と多様性 もの派、概念派、美井幹 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualists, Miyoshi
Chapter 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と反表現主義 Exploitive Avant-Garde Expressionism & Anti-Expressionism Before and After Fukushima		Chapter 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop



二艘木洋行

Chapter 8 2010-2014

搾取前衛—フクシマ前後の表現主義と反表現主義

8a 二艘木洋行と第四表現主義前夜

8b カオス*ラウンジと2010年の風景

8c フクシマ以後の表現主義的動向

8d フクシマ以後の反表現主義的動向

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
歴史A 1910s 前衛派 具体、九谷派、アンフォルメル Concrete, Gutai, Kyūga-ha, Art Informel	歴史B 1920s 大正期前衛美術運動 New Art Movements on the Taisho Period	歴史C 1930-40s シュルレアリスム、プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting
Chapter 1 1955-59 前衛 具体、九谷派、アンフォルメル Concrete, Gutai, Kyūga-ha, Art Informel	Chapter 2 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Neo-Dada and Hi-Red Center	Chapter 3 1945-54 シュルレアリスムと多様性 戦後派の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II
Chapter 4 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Japan Graphic Exhibition	Chapter 5 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから東京シミュレーションニズムへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	Chapter 6 1964-79 還元主義と多様性 もの派、概念派、美井幹 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualism, Miike
Chapter 7 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と反表現主義 Exploitative Avant-Garde Before and After Fukushima		Chapter 8 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop

8a 二艘木洋行と第四表現主義前夜

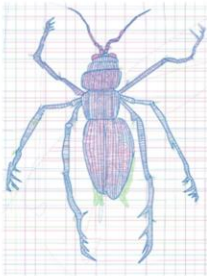
第四表現主義という言葉は中ザワの造語 待望はしていた 二艘木初個展は2005
 ポストポップスは2007



藤城嘘



梅沢和木



都築潤



斎藤祐平

Chapter 8 2010-2014

搾取前衛—フクシマ前後の表現主義と反表現主義

8a 二艘木洋行と第四表現主義前夜

8b カオス*ラウンジと2010年の風景

8c フクシマ以後の表現主義的動向

8d フクシマ以後の反表現主義的動向

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
歴史A 1910s ヒュウザン会と草土社 Hyuuzan-kai and Sodokuchi	歴史B 1920s 大正期前衛美術運動 New Art Movements on the Taisho Period	歴史C 1930-40s シュルレアリスム、プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting
Chapter 1 1955-59 前衛 具体、九谷、アンフォルメル Avant-Garde Goto, Koyama, Art Informel	Chapter 2 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Anti-Art Neo Dada and Hi Red Center	Chapter 3 1945-54 シュルレアリスムと多様性 戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II
Chapter 4 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Japan Graphic Exhibition	Chapter 5 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから東京シミュレーションニズムへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	Chapter 4 1964-79 還元主義と多様性 ものの美、概念派、美井幹 Reductionism & Diversity Mono no Bi, Conceptualism, Miyoshi
Chapter 6 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と反表現主義 Exploitive Avant-Garde Before and After Fukushima		Chapter 5 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop

8b カオス*ラウンジと2010年の風景

お絵かきoff 集団でアニメキャラ的なものをお絵かきする 絵具とデジタルの渾然一体 SNS Pixiv

ハンドル名が作家名の若者の大量出現 世代交代観

しかしカオスラウンジ宣言と破壊ラウンジは反芸術の萌芽要素もある

ちなみに2010年始動の新・方法主義は反芸術 中ザワのソース



あおいうに



内田百合香

Chapter 8 2010-2014

搾取前衛—フクシマ前後の表現主義と反表現主義

8a 二艘木洋行と第四表現主義前夜

8b カオス*ラウンジと2010年の風景

8c フクシマ以後の表現主義的動向

8d フクシマ以後の反表現主義的動向

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
歴史A 1910s 白鳥義典と草土社 Furukawa Tetsu and Sodokuchi	歴史B 1920s 大正期新興美術運動 New Art Movements on the Taisho Period	Chapter 1945-54 シュルレアリスムと多様性 敗戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II
Chapter 1955-59 前衛 具体、九鬼道、アンフォルメル Avant-Garde Gutai, Kyūkei, Art Informel	Chapter 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Anti-Art Neo Dada and Hi-Red Center	Chapter 1964-79 還元主義と多様性 もの派、概念派、美井幹 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualism, Miyoshi
Chapter 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと 日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Japan Graphic Exhibition	Chapter 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから 東京シミュレーションニズムへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	Chapter 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop
Chapter 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と 反表現主義 Exploitive Avant-Garde Expressionism and Anti-expressionism Before and After Fukushima		

8c フクシマ以後の表現主義的動向

メンヘラ展 春のカド



高橋大輔



竹内広太

Chapter 8 2010-2014

搾取前衛—フクシマ前後の表現主義と反表現主義

8a 二艘木洋行と第四表現主義前夜

8b カオス*ラウンジと2010年の風景

8c フクシマ以後の表現主義的動向

8d フクシマ以後の反表現主義的動向

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
歴史A 1910s 前衛 1910s ヒューザン会と草土社 Futur Society and Sodokyo	歴史B 1920s 反芸術 1920s 大正期前衛美術運動 New Art Movements on the Taisho Period	歴史C 1930-40s 多様性 1930-40s シュルレアリスム、プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting
Chapter 1955-59 前衛 具体、九谷派、アンフォルメル Gutai, Kyuchihai, Art Informel Chapter 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Japan Graphic Exhibition	Chapter 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Anti-Art Neo Dada and Hi-Red Center Chapter 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから東京シミュレーションズへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	Chapter 1945-54 シュルレアリスムと多様性 戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II Chapter 1964-79 還元主義と多様性 ものの派、概念派、美井幹 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualism, Miyoshi Chapter 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop
Chapter 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と反表現主義 Exploitive Avant-Garde Expressionism before and after Fukushima		

8d フクシマ以後の反表現主義的動向

カオスラウンジの炎上と変質

地域アート

社会のための芸術

もともとは芸術のための芸術か人生のための芸術かという議論だった

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity	
前史 A 1910s Precursor A ヒュウザン会と草土社 Fusain Society and Sodo-sya	前史 B 1920s Precursor B 大正期新興美術運動 New Art Movements in the Taisho Period	前史 C 1930-40s Precursor C シュルレアリスム、 プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting	Chapter 1 1945-54 シュルレアリスムと多様性 敗戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II
Chapter 2 1955-59 前衛 具体、九州派、アンフォルメル Avant-Garde Gutai, Kyushu-ha, Art Informel	Chapter 3 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Anti-Art Neo Dada and Hi-Red Center	Chapter 4 1964-79 還元主義と多様性 もの派、概念派、美共闘 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualists, Bikyoto	
Chapter 5 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと 日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Nippon Graphic Exhibition	Chapter 6 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから 東京シミュレーションイズムへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	Chapter 7 1995-2009 マネエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop	
Chapter 8 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と 反表現主義 Exploitive Avant-Garde Expressionism & Anti-Expressionism Before & After Fukushima			

いちおう細かく見ていくのを終えたことにして、もうひとつの見方を補足します。2014年11月刊行後すぐの12月、黒瀬陽平さんと五反田にあるゲンロンで対談した際、東浩紀さんがこの表を面白がってくれてある指摘をしてくださいました。それは、この表が弁証法に見えるということでした。

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
前史 A 1910s ヒュウザンと草土社 Futain Society and Sodo-sya Chapter 2 1955-59 前衛 Avant-Garde Gutai, Kyushu-ha, Art Informel Chapter 5 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと 日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Nippon Graphic Exhibition Chapter 8 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と 反表現主義 Exploitive Avant-Garde Expressionism & Anti-Expressionism Before & After Fukushima	前史 B 1920s 大正期新興美術運動 New Art Movements in the Taisho Period Chapter 3 1960-63 反芸術 Anti-Art Neo Dada and Hi-Red Center Chapter 6 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから 東京シミュレーションイズムへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	前史 C 1930-40s シュルレアリスム、 プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting Chapter 1 1945-54 シュルレアリスムと多様性 敗戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II Chapter 4 1964-79 還元主義と多様性 もの派、概念派、美共闘 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualists, Bikyoto Chapter 7 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop

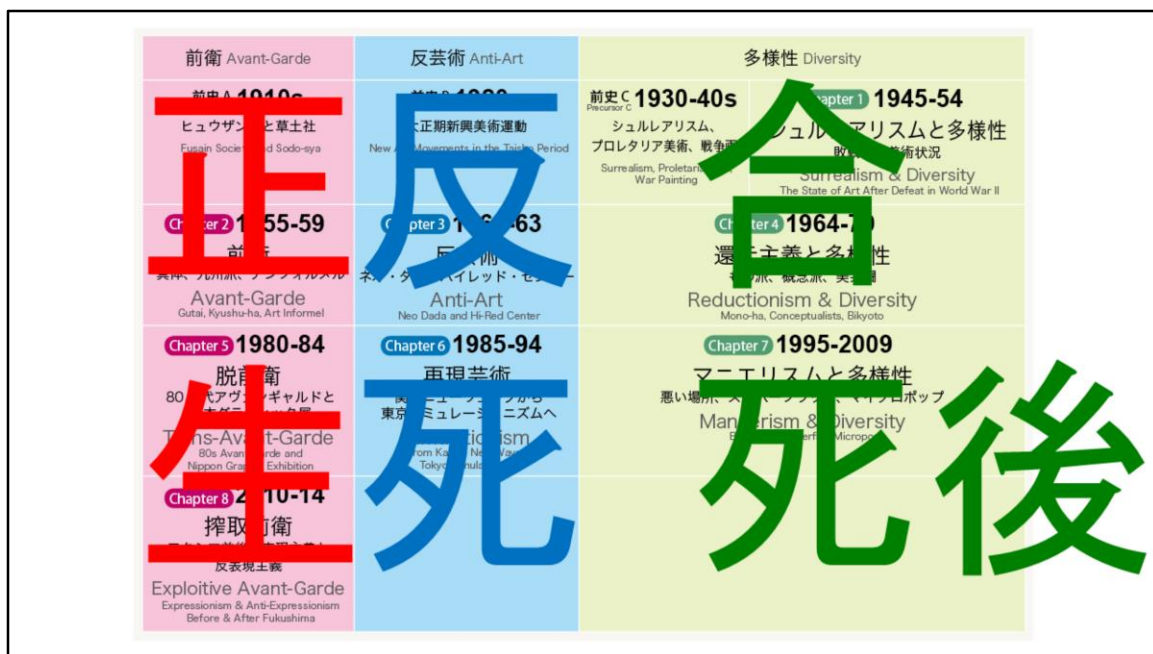
すなわちピンクの前衛がテーゼ(正)、

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
前史 A 1910s ヒューザンと草土社 Futain Society and Sodo-sya Chapter 2 1955-59 前衛 Gutai, Kyushu-ha, Art Informel Chapter 5 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと 日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Nippon Graphic Exhibition Chapter 8 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と 反表現主義 Exploitive Avant-Garde Expressionism & Anti-Expressionism Before & After Fukushima	前史 B 1920s 正期新興美術運動 New Modern Movements in the Teikyo Period Chapter 3 1950-63 反芸術 Neo Dada and Hi-Red Center Chapter 6 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから 東京シミュレーションズムへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	前史 C 1930-40s シュルレアリスム、 プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting Chapter 1 1945-54 シュルレアリスムと多様性 敗戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II Chapter 4 1964-79 還元主義と多様性 もの派、概念派、美共闘 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualists, Bikyoto Chapter 7 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop

続く青の反芸術がアンチテーゼ(反)、

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
前史 A 1910s ヒュウザンと草土社 Futaba Society and Sodo-ya Chapter 2 1955-59 前衛 Gutai, Kyushu-ha, Art Informel Chapter 5 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと 日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Nippon Graphic Exhibition Chapter 8 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と 反表現主義 Exploitive Avant-Garde Expressionism & Anti-Expressionism Before & After Fukushima	前史 B 1920s 正期新興美術運動 New Modernist Movements in the Teikin Period Chapter 3 1960-63 反前衛 Neo Dada and Hi-Red Center Chapter 6 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから 東京シミュレーションイズムへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	前史 C 1930-40s シュルレアリスム、 プロレタリア美術、戦争時 Surrealism, Proletarian War Painting Chapter 1 1945-54 シュルレアリスムと多様性 敗戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II Chapter 4 1964-70 還元主義と多様性 モノハ、概念派、美術 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualists, Bikyoto Chapter 7 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop

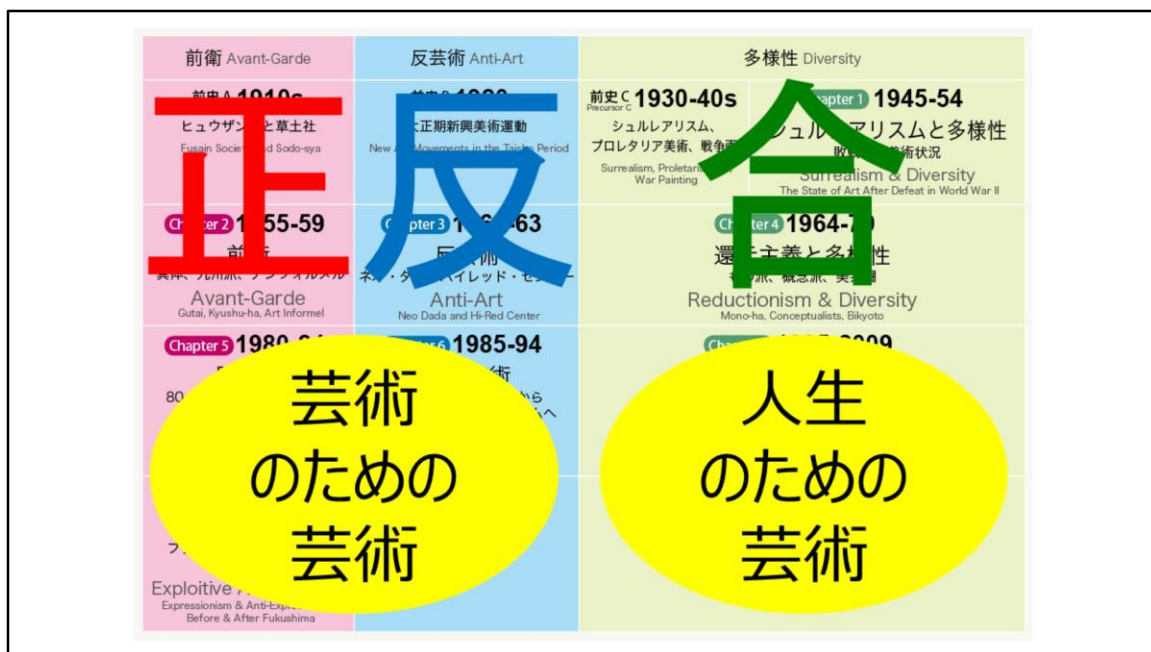
そして緑の多様性がジンテーゼ(合)なのではないかということです。
これはわかりやすい。正が表現主義的な創作の肯定、反が反芸術つまり創作の否定、合が多様性の到来だから。
ただし問題がある。普通は弁証法は「合」はいい意味。しかし中ザワにおけるこの「合」はわるい意味。
あるいは弁証法は進歩的モダニズム しかし中ザワの合はイズムの不在による退化



なので中ザワがもともと持っていたイメージあるいは説明の仕方は 生 死 死後で
した



あるいは、黒瀬さんは単純に、中ザワさんの美術史はけっきょく「良い」時代と「悪い」時代のふたつしかない、ピンクの前衛と青の反芸術が「良い」時代で、緑の多様性が「悪い」時代だと看破してくださいました。



ただ、本書で繰り返されている僕自身の言い方としては、「前衛」と「反芸術」のふたつが「芸術のための芸術」、「多様性」の時代が「人生のための芸術」ということになります。僕自身の作品歴との関わりでいえば、前衛と反芸術の時代には時代を謳歌する作品を作っていました。それがヘタウマやバカCGだったわけです。反対に多様性の時代には時代に反抗する作品を作っていました。それが方法主義だったわけです。

多様性は今はほとんど良い意味で使われる 中ザワ史観的には反対。悪い意味で多様性と言っている。つよいイズムの不在。

前衛 Avant-Garde 前史 A 1910s Precursor A ヒュウザン会と草土社 Fusain Society and Sodo-sya	反芸術 Anti-Art 前史 B 1920s Precursor B 大正期新興美術運動 New Art Movements in the Taisho Period	多様性 Diversity 前史 C 1930-40s Precursor C シュルレアリスム、 プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting
Chapter 2 1955-59 前衛 具体、九州派、アンフォルメル Avant-Garde Gutai, Kyushu-ha, Art Informel	Chapter 3 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Anti-Art Neo Dada and Hi-Red Center	Chapter 1 1945-54 シュルレアリスムと多様性 敗戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II
Chapter 5 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと 日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Nippon Graphic Exhibition	Chapter 6 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから 東京シミュレーションズムへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	Chapter 4 1964-79 還元主義と多様性 もの派、概念派、美共闘 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualists, Bikyoto
Chapter 8 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と 反表現主義 Exploitive Avant-Garde Expressionism & Anti-Expressionism Before & After Fukushima		Chapter 7 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop

で、最初に掲げた3つの問題を考えます

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
前史 A 1910s Precursor A	前史 B 1920s Precursor B	前史 C 1930-40s Precursor C
Chapter 1 1945-54		

前衛	反芸術	還元主義と多様性
具体、もの派、反芸術、反モダニズム	もの派、反芸術、反モダニズム	もの派、反芸術、反モダニズム

60年代アヴァンギャルドと 日本グラフィック展	戦後ニューウェーブから 東京シミュレシオニズムへ	悪い場所、スーパーグラフィック、マイクログラフィック Mannerism & Diversity
----------------------------	-----------------------------	---

反表現主義 Explosive Avant-Garde Expressionism & Anti-Expressionism Before and After Fukushima		
--	--	--

3つの問題はこれでしたね

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
前史 A 1910s Precursor A	前史 B 1920s Precursor B	前史 C 1930-40s Precursor C
Chapter 1 1945-54		
1. では2016年は？		
前衛 具体、九州派、アンフォルメル Avant-Garde Gutai, Kyushu-ha, Art Informel	反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Anti-Art Neo Dada and Hi-Red Center	還元主義と多様性 もの派、概念派、美共闘 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualists, Bikyoto
Chapter 5 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと 日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Nippon Graphic Exhibition	Chapter 6 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから 東京シミュレシヨニズムへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	Chapter 7 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop
Chapter 8 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と 反表現主義 Exploitive Avant-Garde Expressionism & Anti-Expressionism Before and After Fukushima		

第8章じたいがすでに「表現主義と反表現主義」 反表現主義とは反芸術？ 新・方法
は反芸術
なので2015以降すでに反芸術としたいと考えていた そうした機運気配はツイッタ
でもあった しかし核となるエポックはなんだろう、ないなあ

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
前史 A 1910s Precursor A	前史 B 1920s Precursor B	前史 C 1930-40s Precursor C
		Chapter 1 1945-54

1. では2016年は？

前衛 具体、九州派、アンフォルメル Avant-Garde Gutai, Kyushu-ha, Art Informel Chapter 5 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと 日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Nippon Graphic Exhibition Chapter 8 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と 反表現主義 Exploitive Avant-Garde Expressionism & Anti-Expressionism Before & After Fukushima	反芸術 ネオ・ダダとハイ・コンクリート Neo-Dada and High Concrete	還元主義と多様性 もの派、概念派、美共闘 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualists, Bikyoto Chapter 7 1995-2009 ミニマルと多様性 スーパーフラット、マイクロポップ Minimalism & Diversity Superflat, Micropop
---	---	--

AI反芸術

file:///C:/Users/yodare/Desktop/%E6%B6
%8E%E6%97%A0%E8%B1%A1%E4%BD%9
C%E6%A5%AD%E5%B8%B8%E9%A7%90/2
0150104%E4%BB%A5%E9%99%8D_%E5%
85%A8%E9%A0%81/alolo.co.jp/nakazawa
/index_j.html

人工知能美学芸術宣言

- <http://aloalo.co.jp/ai/manifesto.html>

- 人工知能
- 美学
- 芸術
- 宣言

file:///C:/Users/yodare/Desktop/%E6%B6%8E%E6%97%A0%E8%B1%A1%E4%BD%9C%E6%A5%AD%E5%B8%B8%E9%A7%90/20150104%E4%BB%A5%E9%99%8D_%E5%85%A8%E9%A0%81/aloalo.co.jp/nakazawa/index_j.html

人工知能美学芸術宣言

- 人間が人工知能を使って創る芸術のことではない。
人工知能が自ら行う美学と芸術のことである。

file:///C:/Users/yodare/Desktop/%E6%B6%8E%E6%97%A0%E8%B1%A1%E4%BD%9C%E6%A5%AD%E5%B8%B8%E9%A7%90/20150104%E4%BB%A5%E9%99%8D_%E5%85%A8%E9%A0%81/aloalo.co.jp/nakazawa/index_j.html

人工知能美学芸術宣言

- 人間が人工知能を使って創る芸術のことではない。
人工知能が自ら行う美学と芸術のことである。

	人間が行う美学	機械が行う美学
人間が行う芸術	A	B
機械が行う芸術	C	D

人工知能美学芸術宣言



- 人間が人工知能を使って創る芸術のことではない。
人工知能が自ら行う美学と芸術のことである。

	人間が行う美学	機械が行う美学
人間が行う芸術	A	B
機械が行う芸術	C	D

人工知能美学芸術宣言



- 人間が人工知能を使って創る芸術のことではない。
人工知能が自ら行う美学と芸術のことである。

	人間が行う美学	機械が行う美学
人間が行う芸術	A	B
機械が行う芸術	C	D

人工知能美学芸術宣言



- 人間が人工知能を使って創る芸術のことではない。
人工知能が自ら行う美学と芸術のことである。

	人間が行う美学	機械が行う美学
人間が行う芸術	A	B
機械が行う芸術	C	D

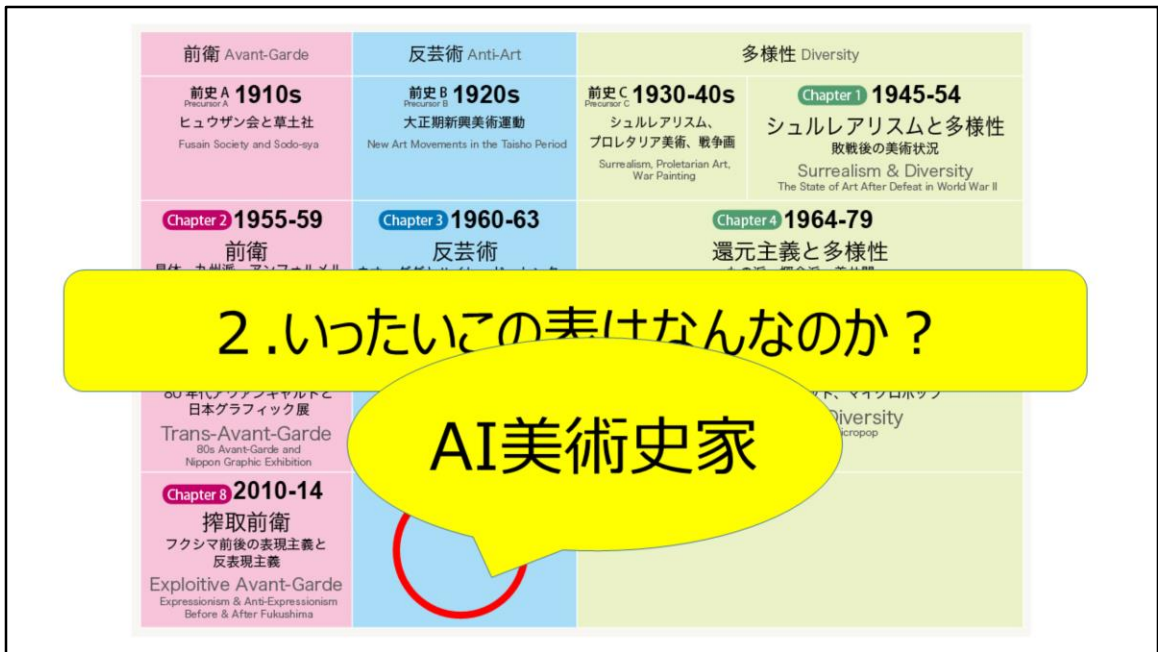
file:///C:/Users/yodare/Desktop/%E6%B6%8E%E6%97%A0%E8%B1%A1%E4%BD%9C%E6%A5%AD%E4%B8%B8%E9%A7%90/20150104%E4%B6%A5%E9%99%BD_%E5%85%A8%E9%A0%81/aloalo.co.jp/nakazawa/index_j.html

鸚鵡のくだり

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
前史 A 1910s Precursor A ヒュウザン会と草土社 Fusain Society and Sodo-sya	前史 B 1920s Precursor B 大正期新興美術運動 New Art Movements in the Taisho Period	前史 C 1930-40s Precursor C シュルレアリスム、 プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting
Chapter 2 1955-59 前衛 具体、もの派、反芸術	Chapter 3 1960-63 反芸術 もの派、反芸術	Chapter 1 1945-54 シュルレアリスムと多様性 敗戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II
Chapter 4 1964-79 還元主義と多様性 もの派、反芸術		
80年代アヴァンギャルドと 日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Nippon Graphic Exhibition	関西ニューウェーブから 東京シミュレシオニズムへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	悪い場所、スーパーフラット、マイクロフラット Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop
Chapter 5 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と 反表現主義 Exploitive Avant-Garde Expressionism & Anti-Expressionism Before and After Fukushima		

2. いったいこの表はなんなのか？

循環史観 王朝盛衰史 とはいえ法則性を見いだしている 例外も多々ある 美術史に限らない ヒトの1世代が30年？ あるいは太陽黒点？ どうやって法則性を見いだす？ ツボのようなものはあるのか これは人工知能のdeep learning が特異なはず



汎用でなくても特化型である程度対応できる AI美学よりも簡単 美術史家AIに
 ディープラーニングで膨大な作品群を見せる 自然言語理解は2025年くらい? 自動
 翻訳

AI美術史家プロジェクト

前衛 Avant-Garde

前史 A 1910s

Precursor A

ヒュウザン

Fusain

80年代アヴァン

日本グラフィック

Trans-Avant-Garde

80s Avant-Garde and

Nippon Graphic Exhibition

Chapter 8 2010-14

搾取前衛

フクシマ前後の表現主義と

反表現主義

Exploitive Avant-Garde

Expressionism & Anti-Expressionism

Before & After Fukushima

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
前史 A 1910s Precursor A ヒュウザン会と草土社 Fusain Society and Sodo-sya	前史 B 1920s Precursor B 大正期新興美術運動 New Art Movements in the Taisho Period	前史 C 1930-40s Precursor C シュルレアリスム、 プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting
Chapter 2 1955-59 前衛 具休、九州派、アンフォルメル Avant-Garde Gutai, Kyushu-ha, Art Informel	Chapter 3 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Anti-Art Neo Dada and Hi-Red Center	Chapter 1 1945-54 シュルレアリスムと多様性 敗戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II
Chapter 5 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと 日本グラフィック展	Chapter 6 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから 東京シミュレシヨニズムへ	Chapter 4 1964-79 還元主義と多様性 もの派、概念派、美共闘 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualists, Bikyoto
		Chapter 7 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity
反表現主義 Explosive Avant-Garde Expressionism & Anti-Expressionism Before and After Fukushima		

3.これは日本だけなのか？

第7章までは確認できてます というか結局海外動向の輸入かもしれない しかし輸入問題は覇権問題 真の「新しい歴史教科書」問題 飛鳥文化はヘレニズムにまさるとも劣らない あるいはローマはギリシャの輸入だが偉大なるローマ 結局覇権は「軍事・経済・文化」 ここで科学技術＝軍事 昔は軍艦 次は核 今はAI 中国の台頭

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity	
前史 A 1910s PROLOGUE A ヒュウザン会と草土社 Fusain Society and Sodo-ya	前史 B 1920s PROLOGUE B 大正期新興美術運動 New Art Movements in the Taisho Period	前史 C 1930-40s PROLOGUE C シュルレアリスム、 プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting	Chapter 1 1945-54 シュルレアリスムと多様性 Surrealism & Diversity 敗戦後の美術状況 The State of Art After Defeat in World War II
Chapter 2 1955-59 前衛 Avant-Garde 具体、九州派、アンフォルメル Concrete, Kyushuha, Art Informel	Chapter 3 1960-63 反芸術 Anti-Art 草土・ダダとハイレッド・センター Kudo, Dada and Hi-Red Center	Chapter 4 1964-79 還元主義と多様性 Reductionism & Diversity もの派、概念派、美共闘 Monoha, Conceptualists, Bikenno	
Chapter 5 1980-84 脱前衛 Trans-Avant-Garde 80年代アヴァンギャルドと 日本グラフィック展 80s Avant-Garde and Nippon Graphic Exhibition	Chapter 6 1985-94 再現芸術 Simulationism 関西ニューウェーブから 東京シミュレシオニズムへ From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	Chapter 7 1995-2009 マニエリスムと多様性 Mannerism & Diversity 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Bad Place, Superflat, Micropop	
Chapter 8 2010-14 搾取前衛 Exploitive Avant-Garde フクシマ前後の表現主義と 反表現主義 Expressionism & Anti-Expressionism Before & After Fukushima			

3.これは日本だけなのか？

前衛 Avant-Garde 前史 A 1910s ヒュウザン会と草土社 Fusain Society and Sodo-ya Chapter 2 1955-59 前衛 具休、九州派、アンフォルメル Avant-Garde Gutai, Sogetsuha, Art Informel Chapter 5 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと 日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde Nippon Graphic Exhibition Chapter 8 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と 反表現主義 Exploitive Avant-Garde Expressionism & Anti-Expressionism Before & After Fukushima	反芸術 Anti-Art 前史 B 1920s 大正期新興美術運動 New Art Movements in the Taisho Period Chapter 3 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Anti-Art Neo-Dada and Hi-Red Center Chapter 6 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから 東京シミュレニズムへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	多様性 Diversity 前史 C 1930-40s シュルレアリスム、 プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting Chapter 1 1945-54 シュルレアリスムと多様性 敗戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II Chapter 4 1964-79 還元主義と多様性 もの派、概念派、美共闘 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualists, Biyomon Chapter 7 1995-2009 マネリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop
--	---	--

2016

3.これは日本だけなのか？

前衛 Avant-Garde 前史 A 1910s ヒュウザン会と草土社 Fusain Society and Sodo-ya Chapter 2 1955-59 前衛 具休、九州派、アンフォルメル Avant-Garde Gutai, Sogetsuha, Art Informel Chapter 5 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと 日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde Nippon Graphic Exhibition Chapter 8 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と 反表現主義 Exploitive Avant-Garde Expressionism & Anti-Expressionism Before & After Fukushima	反芸術 Anti-Art 前史 B 1920s 大正期新興美術運動 New Art Movements in the Taisho Period Chapter 3 1960-63 反芸術 ネオ・ダダとハイレッド・センター Anti-Art Neo-Dada and Hi-Red Center Chapter 6 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから 東京シミュレニズムへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	多様性 Diversity 前史 C 1930-40s シュルレアリスム、 プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting Chapter 1 1945-54 シュルレアリスムと多様性 敗戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II Chapter 4 1964-79 還元主義と多様性 もの派、概念派、美共闘 Reductionism & Diversity Mono-ha, Conceptualists, Biyomon Chapter 7 1995-2009 マネリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop
--	---	--

2016
2045

3.これは日本だけなのか？

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
前史 A 1910s ヒュウザン会と草土社 Fusain Society and Sodo-ya	前史 B 1920s 大正期新興美術運動 New Art Movements in the Taisho Period	前史 C 1930-40s シュルレアリスム、プロレタリア美術、戦争画 Surrealism, Proletarian Art, War Painting
Chapter 2 1955-59 前衛 具体、九州派、アンフォルメル Guta, Kyushuha, Art Informel	Chapter 3 1960-63 反芸術 Anti-Art 草土・ダダとハイレッド・センター Kudo, Dada and Hi-Red Center	Chapter 1 1945-54 シュルレアリスムと多様性 敗戦後の美術状況 Surrealism & Diversity The State of Art After Defeat in World War II
Chapter 5 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Nippon Graphic Exhibition	Chapter 6 1985-94 再現芸術 関西ニューウェーブから東京シミュレシオニズムへ Simulationism From Kansai New Wave to Tokyo Simulationism	Chapter 4 1964-79 還元主義と多様性 もの派、概念派、美共闘 Reductionism & Diversity Monoha, Conceptualists, Biyokou
Chapter 8 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と反表現主義 Exploitive Avant-Garde Expressionism & Anti-Expressionism Before & After Fukushima	Chapter 7 1995-2009 マニエリスムと多様性 悪い場所、スーパーフラット、マイクロポップ Mannerism & Diversity Bad Place, Superflat, Micropop	

3.これは日本だけなのか？

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
前史 A 1910s ヒュウザン会と草土社 Fusain Society and Sodo-ya	前史 B 1920s 大正期新興美術運動 New Art Movement	前史 C 1930-40s
Chapter 2 1955-59 前衛 具体、九州派、アンフォルメル Avant-Garde Gutai, Kyushuha, Art Informel		Chapter 1 1945-54 ルレアリズムと多様性 戦後の美術状況 Diversity Art in World War II
Chapter 3 1980-84 脱前衛 80年代アヴァンギャルドと 日本グラフィック展 Trans-Avant-Garde 80s Avant-Garde and Nippon Graphic Exhibition		
Chapter 8 2010-14 搾取前衛 フクシマ前後の表現主義と 反表現主義 Exploitive Avant-Garde Expressionism & Anti-Expressionism Before & After Fukushima		

シンギュラリティ

2016
2045

3.これは日本だけなのか？

前衛 Avant-Garde	反芸術 Anti-Art	多様性 Diversity
前史 A 1910s ヒュウザン会と草土社 Fusain Society and Sodokyo	前史 B 1920s 大正期新前衛 New Avant-Garde	前史 C 1930-40s 戦時体制下の前衛 Avant-Garde in Wartime
Chapter 2 1955-60s 前衛の再興 Avant-Garde Revival 具体、九州派、 Gutai, Kyushu	Chapter 3 1960s 反芸術の展開 Anti-Art Development もの派、反芸術 Mono-ha, Anti-Art	Chapter 4 1965-70s 前衛の再興 Avant-Garde Revival もの派、反芸術 Mono-ha, Anti-Art
Chapter 5 1970-80s 脱前衛 Trans-Avant-Garde 80年代グラフィック 日本グラフィック Nippon Graphic Exhibition	Chapter 6 1980-90s 反芸術の展開 Anti-Art Development もの派、反芸術 Mono-ha, Anti-Art	Chapter 7 1990-2000s 多様性の展開 Diversity Development ポストモダニズムと多様性 Postmodernism and Diversity
Chapter 8 2010-10s 搾取前衛 Exploitive Avant-Garde フクシマ前後の表現主義と 反芸術主義 Expressionism & Anti-Artism Before & After Fukushima	Chapter 9 2010-10s 反芸術の展開 Anti-Art Development もの派、反芸術 Mono-ha, Anti-Art	Chapter 10 2010-10s 多様性の展開 Diversity Development ポストモダニズムと多様性 Postmodernism and Diversity

反芸術シンギュラリティ

2045

3.これは日本だけなのか？

file:///C:/Users/yodare/Desktop/%E6%B6%8E%E6%97%A0%E8%B1%A1%E4%BD%9C%E6%A5%AD%E5%B8%B8%E9%A7%90/20150104%E4%BB%A5%E9%99%8D_%E5%85%A8%E9%A0%81/aloalo.co.jp/nakazawa/index_j.html

	人間が行う美学	機械が行う美学
人間が行う芸術	A	B
機械が行う芸術	C	D

中ザワヒデキ

現代美術史日本篇

2016年9月3日（土） 14:00-15:30

岐阜県現代陶芸美術館